京城日報
發行兼編輯人　奥山仙三
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社　京城日報社
電話番號[illegible]　振替京城三〇一[illegible]

臨時教育調査會

京城日報

朝鮮教育の改善擴充は、大正十年度に於ける齋藤總督の重要綱目にして、吾人の頗る興味を以て迎ふる所である。從來の教育は、當局の任意に行はれたが爲めに、多少非難を免れない傾きがあつたが、齋藤總督は、廣く教育關係者並に民間有識者に諮り、其の意見を徴して、今後の方針を樹て、時代に適應せる施設を行はんと努めてゐる。斯くて朝鮮教育調査會の組織を見るに至つたのであるが、七日より十一日まで總督府會議室に於て其の第一會を開催することゝなつたが、此會議は、實に朝鮮教育の基礎を作らんとするもので新年劈頭に於ける最も意義ある會議と謂はねばならぬ。

凡そ教育は、精神的開發の根本義にして、一國の文化に及ぼす影響の絶大なるは、吾人の多言を要せざる所である。惟ふに朝鮮統治上、特に留意せざる可からざる所のものは一二にして足らず、治安の維持は言ふ迄もなく、地方自治の振興、産業の開發、交通の完備、衛生機關の改善等枚擧に遑ないのであるが、就中教育の普及は、其の最も急且緊要なものであらねばならぬ。齋藤總督は、文治政策の基礎を教育の上に築かんとして、日夜心膽を碎きつゝあつたが、朝鮮の治安も漸次鎭靜に歸き、今や積極的文化政策を執るべき機運に向ひ來りたるを以て、先づ教育の改善擴充を圖るべく、之が經費として百六萬圓を、十年度の豫算に計上した。此に依りて將來の朝鮮教育が、其の面目を一新するは、吾人の想像に難からぬ所である。

今後の教育施設に就き、當局の語る處に依れば、高等教育に在りては、近き將來に於て、綜合大學（或は單科大學）を設置する目的を以て、種々の調査を進めつゝあるもの如く、先づ其の準備として、大學豫備門たる高等學校を設立すべく、既に其經費を豫算に計上したとのことである。又中等教育に在りては新に高等普通學校及び中學校各二校を創設する計畫にて、特に高等普通學校は、内地の中學校と略同程度の教育を授くる方針にて、教育令の改正をなし、之が資料を置くことゝなつた。是は現在の四年制を將來五年制に[illegible]改正する前提と見ること[illegible]る。殊に文部省令を以て[illegible]教育の連絡を取るに[illegible]は教育令改正の結果[illegible]確かに朝鮮教育改善の第一[illegible]謂はねばならぬ。初等教育に於ては、大正十一年度までを期し、三面一校の制に擴張する計畫にて、今年度は、約百校の增設を見る模樣である。當局の最も苦心するは、此の初等教育の普及であつて、理想としては一面一校位の割合に迄進ましめねば、滿足することは能きぬであらう。然れども是は經濟上當分困難なる問題にして、齋藤總督の語れる現在約二萬の書堂に、多少の改善を加へ、此を初等教育の補助機關たらしむることは、現今朝鮮の民度に適應する時宜の處置たるを失はぬ。又師範教育に考慮を煩し、既に一師範學校の創設されつゝあるは、朝鮮教育界の爲め祝福に堪へざる處である。

臨時教育調査會が、如何なる議案に依りて、審議せらるゝかは、吾人の窺知し難き所なるが、十年度に於ける新施設の如き、其の議案の一となるであらう。教育の施設に就て、吾人の所觀を述ぶれば、叙上の外實業學校の如きは勿論、美術音樂の如き趣味の向上と云ふ點にも多少の考慮を煩すの必要があらう。又學者をして朝鮮に關する種々の研究をなさしむる機關の如きも決して無用ではない。然れども此會議に於て、何よりも最も重要意義の存するものは、朝鮮教育の根本方針でなければならぬ。吾人は之に對する委員諸君の高見を伺ひたいものである。教育の根本義は、自己覺醒でなければならぬ。教育勅語の趣旨も、結局すれば之に外ならないのである。近世の世界的新運動も、自己覺醒から創出されたものではなからうか。大正八年三月の騷擾以來、世人動もすれば朝鮮の教育に就て、教育勅語を云々し、朝鮮教育の根本方針を、教育勅語以外に求めやうとする傾向を見ないでもないが、此種の輕薄なる思潮は、吾人の斷じて取らざる處である。只吾人は教育勅語の御趣旨に徹底せる教育家の少いのを遺憾とするものである。吾人の見る處を以てすれば、朝鮮教育の缺陷は、差別的制度にあつて、其結果鮮人をして失望落膽、自暴自棄に陷らしめ、不平不滿を抱藏せしむるに至つたのである。

要するに教育調査會は、朝鮮文化の基礎を築かんとする者にして、若し此の基礎工事が堅實でなかつたならば、幾多の文化政策も、砂上の樓閣と同樣に、何時如何なる暴風の爲めに吹き倒されないとも限らない。調査委員の職責は、實に重大なりと謂はねばならぬ。幸ひに此の委員に德望見識の當世に卓絶した人物を網羅し、殊に内地よりの委員が、議會を眼前に控た政治季節にも拘はらず、態々來て此會に列するは、朝鮮の教育を最も重要視せる結果であつて、其勞を多とすると共に、必ずや吾人の期待に副ふことを信じて疑はないものである。

時事小感

三笑生

◎前回紹介した『内地人が朝鮮の風俗習慣に反した行爲をなす爲に、鮮人の感情を害する點』の内、（ハ）鮮人の地位相手を辨へず言語に尊卑の差等を設けざること（ニ）月の始めに貸借をせぬことの二項を落して居つたから、改めて今日茲に紹介することにした。

◎（ハ）の問題は[illegible]ある。然るに内地人中には此の鮮人の地位相手を辨ゆることが、餘程困難しいやうである。それは併も無理のないことで、同じ白い周衣に同じ帽子を冠り同じ靴を穿いてる處は、一寸區別の付かぬのが當然である。我々が支那人や、西洋人を見る時に、一向其區別の付かぬやうなものである。がさりとて其辨別は決して困難しいことではない。辨別が付かぬと云ふのは注意が足りないのと、辨別しやうとする觀念が第一無いからである。然し此れは朝鮮人に對しては最もよく〳〵注意して、相手の地位に從つて、言語に差等を付くるやうにしたいものである。佛の所謂『人を見て法を說け』と云ふのも此間の消息である。

◎朝鮮人辨明の妙法は、朝鮮語を學ぶことである。前にも申した通り朝鮮語は、非常に階級的になつて居るから朝鮮語を學んで居る内には其の言葉に差等を付くる必要も悟れば、また相手の辨別も自然に判るものである。近來高等官などが、朝鮮語を學んで居るのを往々見受くるが誠に慶賀すべきことである。

◎（ニ）の問題も必要なことである。此れは内地人間でも、縁起を尊ぶ人は、朝は物を買はぬとか、金を出さぬとか種々と理窟を付けて居る人があるが、其の類である。然し斯かることが決して馬鹿にならぬことであると云ふことを記憶して置いて戴きたい。此の問題に就て面白い話がある。朝鮮人も矢張り月始めに朝から金を出すことは大嫌ひである。其の反對に、朝金の這入ると云ふことは非常に縁起の好いことゝ思つて居るから、私は毎も朝早く買物に出掛ける。すると非常に歡迎を受くるばかりでなく、三四割位値切つても、朝の商だから勉强して置くと云つて、大概のものならば必ず減價て異れる。嘘言と思ふ者があるならば、試しにウンと朝起して買物をして見るがよい。減價くること請合である。

雜林百話（二）

劍花坊

韓詩外傳と云ふ書物に田饒謂魯哀公曰。君不見夫鷄乎。頭戴冠者。文也、足搏距者。武也。敵在前敢鬪者。勇也。見食相呼者仁也。守夜不失時者。信也。夫是謂之五德。[illegible]ことが書いてある。頭の冠を文と云ひ、足の距を武と云ふのは月並で、闘を好むのを勇としたのも平凡だ、餌を見て友を呼ぶのを仁と見たのは、ちよつと變つてる、夜を守つて一番鷄、二番鷄、と鳴くに時をたがへないのを信とこじつけたのも自然だ、が、よく〳〵この言葉の裏面を考へると、頭の冠は雌を呼ぶ性慾の誘惑で、餌を見て呼ぶのは同性の雄で無く、異性の雌らしいから、これも性慾の本能を發揮した飾り氣の無い動物の眞面目、闘を好むのも其原因は、ヤハリ雌鷄の奪ひ合から起るもので、其闘の爲に備はつてゐる距は、その必要から生ずる武器だ、五德も何も有つたものでは無い、人間にもこんな理屈は當はまる。

三冬吟（其の三）

大正九、十一、二十

木枯

○木枯に手をかうして泡ぎけり　草綠
○玉卷けミ藥括ゑ藥や風す　卷樹
○木枯や速成林の皆裸　蘇城
○木枯に背きなほある木賊かな　紫光
○高窓に木枯の月を得たりけり　佃人
○凩や寄り過ぐる人に町灯　蝸牛洞
○木枯や店灯明りに語る劍　橙黄子

寶生流 謠ひ方講義

寶生宗家　松本長　野口政吉　三先生　講述

本書は空前の歡迎を受けたる寶生正本講義錄第一年度分を合本したるものなり。文字による謠曲上達の師友は本書を措きてなし

謠ひ方詳說　地拍子表解　改訂本文　難語解說　典據說明

□本書は高砂より漸々まで六十番を講述す□
□寶生正本講義錄は目下第二年度會員を募集中□

上下全二卷　各五百頁　布裝美本　全部金七圓五十錢（送料二十四錢）

東京日本橋通四丁目　わんや　振替東京四一六三番

結核專門 古賀病院

九州線田代驛ヨリ四丁　電話鳥栖五十番

建築業成急

▲今や建築技手大缺乏　何人も僅か一ヶ年の短期で本會の講義錄を修得すれば建築技術全般の奥儀を極めて　建築得業士

[illegible]現在に在職して足踏する？の[illegible]　見本付會則申込次第無代進呈●此際大奮發を要す

東京市九段局區内　帝國工業教育會

購買入札

一、大豆　四八〇石　外貳點
右購買ス詳細ハ大正十年一月八日以後ノ朝鮮總督府官報ヲ見ヨ
一月八日　京城監獄

創始 東洋第一 東京自動車學校 京城分校

來レ東洋一ノ本校ハ親切ニ教授シ就職ノ便全國ニアリ學則送與

入學期日每月一日十六日　一ヶ月卒業　二ヶ月卒業　何レモ卒業迄ノ學資壹百三十圓ニテ前納セシム

京城府黄金町　釜山府榮町　釜山分校

株式名義書換停止公告

來ル一月二十四日ヨリ第五回通常株主總會終了迄株式名義書換ヲ停止ス

大正十年一月七日

株式會社　朝鮮殖産銀行

住宅 新年號

自然の恩惠と住宅……樋口偕助
庭園改善は玄關から……田村學士
寢殿造りの變遷……阪元芳雄
趣味 世界の趣味住宅……山本拙郎
趣味 新しき趣味住宅……遠山學士
研究 趣味住宅の特色……橋建築士
研究 西歐趣味の住宅……黒水謙
懷しき生家の思出……山脇房子
應接間の二夫人……吉川俊子
働き易い台所……高田學子

東京市小石川虎門　住宅改良會　（定價[illegible]）

石炭販賣開始廣告

通川炭鑛

▷通川石炭ノ特長◁

油煙少ナク殆ント無煙炭ニ近キコト

普通炊事用ニ使用シ燃燒後「カンテキ」ニ移シ惣菜ヲ煮付ケ其殘骸ハ木炭代用トシテ座敷用火鉢ニ用ヒラルル事燃燒火力ハ尤モ熾烈ナルヲ以テ汽車汽船用ニ適スル事普通石炭ノ如キ惡臭ナキヲ以テ人家稠密ナル市街地ノ各工場風呂焚用.ストーブ用.家庭炊事用トシテ至極德用ナル事煉炭コークス代用トシテ吸入瓦斯汽罐ニ使用セラルル事

以上

産地　江原道通川郡庫底港通川炭鑛
本部　京城府南米倉町二〇五番地　高山主計方　電話二五三二番
販賣所　京城府南大門通五丁目十九番地　越野石炭店　電話二〇二一番
同　元山春日町十二番地　通川炭鑛出張所　電話五・・〇番

時間表

[illegible]

朝鮮豫算細目決定

大正十年度植民地豫算は既に大藏省の審査を了し目下印刷中なるが決定せる朝鮮總督府豫算細目左の如し

歳入

十年度歳入豫算總額は一億五千六百九十四萬一千六百八十九圓にして之を前年に比すれば三千三百十三萬一千七百四十六圓を増加せり而して其の經常部に屬するもの九千六百六萬一千六百一圓臨時部に屬するもの六千八十八萬八十八圓なり

經常部 九千六百六萬一千六百一圓を前年度經常部實行豫算六千九百三十四萬七千八百二十圓に比すれば一千六百七十一萬三千七百八十一圓を増加せり今其の増減の重なるものを擧ぐれば

一、租税に於て六十五萬四千三百四十二圓を増加す之煙草專賣開始の爲め煙草税三百三十一萬三千九百二十四圓、財界の變轉に依り個服外發行少なき爲め郵劵發行税二十一萬圓、鑛區坪數の減少に依り鑛税十二萬三千七十一圓を減少すと雖も前年度税率引上の結果酒税二百三十七萬四千四百七十五圓、消費の増進に依り砂糖消費税二十七萬四千五十三圓制度改正に伴ひ關税三十六萬二千五百五十八圓、取引所税新設の爲め取引所税九十四萬九千七百十七圓を増加する等に依る

二、印紙收入に於て經濟取引増進の爲め百八十萬二千九百五十七圓を増加す

三、驛屯土收入に於て驛屯土賣却に伴ひ小作料減少の爲め百八十萬二千九百五十七圓を減少す

四、官業及び官有財產收入に於て二千四百六十八萬七千九百六十七圓を増加す之數量減少の爲め蔘業收入五十五萬二千三十圓を減少すと雖も煙草專賣創始の爲め煙草一千九百十五萬四千六百百三十圓、營林廠收入六十一萬二千七百五十五圓、林野收入三十九萬一千九百九十四圓五十七圓事業進展の爲め平壤鑛業所收入百七十七萬一千九郵便電信及び電話收入百七十七萬三千四百七十七圓、投資額の増加に伴ふ南滿洲鐵道納付金九十一萬九千二百圓を増加する等に依る

臨時部 六千八十八萬八十八圓を以て前年度臨時部實行豫算額五千四百四十六萬二千百廿三圓に比すれば六百四十一萬七千九百六十五圓を増加す之前年度繰入金三百六十三萬一千七百五十七圓、一時借入金七百五十萬圓を減少すと雖も公債金支辨事業費の増加に伴ひ公債金の受

歳出

歳出豫算總額は一億五千六百九十四萬一千六百八十九圓にして前年度實行豫算總額一億一千三百四十六萬四千四十八圓に比すれば四千三百四十七萬七千六百四十一圓を増加す

經常部 一億百四十六萬五千六百八十三圓を以て前年度歳出經常部實行豫算六千七百二十二萬七千百二十三圓に比すれば三千四百二十三萬八千五百五十圓を増加す右の増加を生ずる所以は主として教育勸業衛生機關の擴張又は警備地方制度の改革及び警備機關の充實官業の進展並に煙草專賣開始に伴ふ經費の増加に基くものにして他は既往施設の遂行充實の爲め必要なる經費を増加せしに依る

臨時部 五千五百五十二萬六千六百圓を以て前年度歳出臨時部實行豫算額四千六百二十三萬六千九百十五圓に比すれば九百二十八萬九千九百九十一圓を増加せり此の増加を生ずる所以は主として各種調査及び試驗の擴張、勸業土木及び輕便鐵道等の補助、土地改良建設學校新營費等の増加、煙草專賣創業等の經費及び繼續費に對する物價騰貴に依るものとす

總督府醫院及濟生院豫算

朝鮮總督府醫院及び濟生院に對する豫算總額は二百六十七萬九千三百八圓にして歳入歳出同額なり之を前年度實行豫算總額百九十六萬八千六百二十三圓に比すれば七十一萬六百八十五圓を增加す之歳入にありては主として政府支出金の増加せると在來及び新設醫院の患者增加に伴ふ醫院收入の增加等に依るものにして歳出の增加は主として醫院の新設助產婦養成所增加、患者增加に伴ふ諸般經費及前年度經費月割不足增加等に依るものなり

同上資金の部 歳入豫算額は二萬一千五十圓にして之を前年度歳入實行豫算額に比較すれば增減なし又本年度歳出豫算額は九萬二百七十圓にして之を前年度歳出實行豫算額六萬八千二百六十五圓に比較すれば二萬二千五百圓を增加す之繼持資金に屬する有價證券の購入多きに依る（東京特電）

重要施設の豫算

朝鮮總督府大正十年度重要施設經費左の如し（東京特電）

一、教育に干する經費（大正九年度に比し）百七萬四千二百六十八圓增加

一、通信に干する經費（同）二千百五十七萬三千四百一圓增加

一、烟草專賣に干する經費 一千百五十七萬三千四百一圓計上

一、輕鐵補助費（大正九年度に比し）三十八萬八百五十圓增加

一、平安北道廳舍新營費（十年度以降三ケ年間六十五萬圓を繼續支出す）本年度年割額六萬四千八百圓計上

一、隣接國境外在住鮮人のため保護撫育費 二十四萬二千八百六十八圓計上

一、李王家歳費（大正九年度に比し）三十萬圓增加

移民問題の前途

移民問題委員長上院議員ゴルト氏は演說して曰く移民問題は日米兩政府協定によりて解決せらるゝに至らん例國は伊太利の範に倣ひ此問題につきては米國の意思を重んじそれ迄移民を中止する事とならんと（華盛頓四日發電）

林大使の陳述

ノースクリッフ卿が『日米戰爭發生の曉英國は日英同盟により日本と協同動作をとるの要なし』と聲明せるに對し林男は陳述書を發表して『余はノースクリッフ卿の聲明は日英兩國にとりて時機を得且つ賢明なる警告として之を歡迎するものなり』と言へり（倫敦四日發電）

倫敦失業者の暴動

四日倫敦市イズリントン區に於て失業者の一團は市立圖書館に侵入し之を占領したるが警官出動し退却を命じたるため一旦撤退せるも直ちに毒瓦斯及消防具杖等を以て對抗し來り中には投石するものありたり次で彼等は警察廳に隣れる議事堂の占領を企てたるも失敗に了れり此騷動にて警官十名失業者側二十名の死傷者を出したり騷動の首謀嫌疑者にて逮捕されたるもの二十名あり（倫敦四日發電）

過激派軍東漸

哈府の本部に集中

ハバロフスクよりの報道に依れば過激派正規兵は漸次西伯利に到着其の本部に集中しつゝあり（哈爾賓電報）

二市方面危險

在留邦人防備を急ぐ

ニコリスクに在る日本人は大急ぎに塹壕線を固め其の上に鐵條網を張りつゝあるが其の方面に於ける一大危險の報道は不日到着すべし（哈爾賓電報）

間島問題の交渉

近く開始されむ

間島問題に關する日支間の交渉は其の後開始の機會なく遷延せられつゝありしが日本側の提出條件も略ぼ改案を得たるを以て今日に至れるが其の再開始は

本月早々談判開始の段取となるべく其の内容は邦人に對する損害賠償謝罪の要求警察官吏の增員並配置等を包含したるものなりと（東京特電）

宜昌事件の賠償

各國公使から要求

日米英其他各國公使は宜昌事件に就き被れる損害賠償合計約二十四萬磅を支那政府に要求せり支那政府は勿論賠償すべきも損害の程度其他に就ては外交部より人を派して實地調査をなさしむべしと（北京電報）

露人虐待の質問

外交團から北京政府へ

北京外交團は首席公使の名を以て左の質問書を提出せり支那官憲が庫倫恰克圖ウイヤスライに於ける露人に對して種々虐待を加へたる事實例は（一）理由なくして監禁した事（二）領事館員の放逐（三）財產の沒收（四）食料品の配分を禁じ露人の所有せる食料品を沒收したること少くない茲に於て公文を以て質問し滿足なる回答を求む是に對し支那側は直に恰克圖鎭定使陳毅氏に其眞相調査を電命したり（北京電報）

太平洋汽船計畫

在米支那商人四十名は太平洋汽船會社を創設の計畫を爲し日本汽船會社と競爭する筈なり（上海六日發電）

徐樹錚特赦の運動

張作霖と段派とは近來頗る意志の疎通を見北京政府に對し徐樹錚王揖唐氏の三氏を特赦せん事を電請せるが政府は時期未熟なること外間を考慮して秘密に附しつゝあり（北京五日發電）

陸軍異動を觀て

大體に於て適材適所

屡次傳へられた陸軍異動は愈六日を以て行はれたその結果を概觀するに大體に於て適材を適所に得たものと見るべく

立花大將 は福岡の出身各國の事情に通じ軍政家として陸軍部內に於ける第一人者なりと稱せらる浦鹽派遣軍司令官に榮轉せる

大井大將 の浦鹽派遣軍司令官より軍事參議官となれるは健康の爲と傳へらるゝも西伯利に於ける責任の一斑を負ふものといふべく將軍は援闘の寵兒而も浦鹽出兵當時より第十二師團長として出征し大將軍司令官の後を襲ふ

河合中將 は大分の產人格者の一人なり陸軍大學に入り教育家として頗る令聞あり

西川中將 は福岡の人參謀的頭腦を有し剛直の人概して榮轉たることを失はず

河村中將 は長州の出身にして殆んど今日迄教育方面にのみ沒頭し陸軍部內有數の教育者として大庭將軍と共に其の双璧と稱せられ陸軍部內に於ける有數人物なり第十三師團長となれるは當然なり

村岡中將 は福岡の人臨時軍事調査局長として令聞あり步兵學校長としては眞に適材適所たるを失はず

佐藤中將 の參謀本部附より教育總監部附となり村岡中將の後任として軍事調査局長となれるは適任とすべし氏は東京の人にして駐獨武官として長く瑞西に在り列國の事情に通ずる人にして今回の交迭は大井將軍司令官異動の結果として行はれたる者にして統帥を挾め可及的に交迭を避けたる苦心の跡窺ふに足るべく而も新人援擢の如き肯綮に中れりと信ず（東京特電）

光明と幸福を齎す可く

帝國教育界の耆宿京城に入る

急行列車中に時ならぬ小委員會の開催

朝鮮統治の根幹を成す可き新教育方針の確立──朝鮮の人々に新しき光明と幸福を齎す可き重大なる出發點を決するの議に與る爲めに六日朝釜山に上陸した帝國教育界の耆宿たる帝國教育會長貴族院議員文學博士澤柳政太郎氏、早稻田大學長法學博士平沼淑郎氏、慶應大學長貴族院議員鎌田榮吉氏、京都帝國大學教授文學博士小西重直氏、大藏省參事官衆議院議員三土忠造氏等の朝鮮教育調査會委員と特に此の會に關して派せられた栗屋文部省書記官の一行を乘せた列車の一室は議論風發、種々の暗示を含む話題が間斷なく提供された中から小委員會が開催された觀があつた。話は二年間戰後の獨逸を視察した栗屋文部書記官の獨逸の獨逸の現狀からほど察觀して見ても判然とその父兄の屬する階級を反映し貧富の程度が鮮明に色別され庶民學校の生徒は顏色憔悴、擧措不活潑、固定せる階級制度の弊、社會組織の缺陷が明瞭に看取されたものだ。今後何ういふ教育制度を執つて獨逸の新文明新社會の建設に資するとになるかは大に興味ある問題であるが、之に比して日本の如きは何等固定せる階級が存在せず個人の努力如何によりては如何なる階級にも突進し得る譯だから誠に幸福だ』と言ふと誰かが『驟驟の給仕から大臣になつた後藤君（東京市長）のやうなのもあるからね』と半疊を入れて大笑になる。結局此の社會制度は日本が永久に維持せねばならぬもので、朝鮮の人々にも努力さへすれば如何なる階級如何なる地位にも到達し得る點に於て日本の社會組織は歐洲諸國の夫れに比して極めて光明に富んで居ることを徹底的に認識せしめその奮勵を望まねばならぬといふやうな結論に達する

◆鎌田教選が意外に衣冠を着た行人を見て頗々しい口を開く。『昔朝鮮へ文祿の頃三千の兵を率ゐて攻め入つたものがあつたが、行人の皆衣冠束帶してゐたのを見て之禮儀の國、君子の國なりと嗟嘆一番、矛を納めて朝鮮の人となつたと言ふことがある』と言ふと又誰やらが『信仰が民族に掟つたんですね』と何かを發見した時のやうな顏をする。そのまた鎌田教選『愛蘭と言ふ所は面白いところだダブリンへ行つた時旅所の爺さんが私を見て亞米利加から來たかと言ふから否といふと濠洲から來たかと訊く。日本からだといふと左様かと意外な顏をして居る夫れ程愛蘭の旅客と言へば米のこと國歸りか濠洲歸りだ、從つて英國の愛蘭問題は愛蘭に居る愛蘭人よりも、米國に居る愛蘭人の問題だ、全く米國の統治階級には愛蘭系の米人が多くを占めて居る、是れが愛蘭が英國にとつて極めて微妙な問題となつてる理由の一つであらう。愛蘭人は英蘭人に比べると活動的の觀方一つにも性格の相違が現れてある、接吻の場などに來ると英蘭人は默々として見て居るが愛蘭人は盛に騷ぎ立て、拍手をする。

◆そこへ三土大藏敕參が口を出す『我輩が明治四十一年に廿五萬圓の豫算で普通學校五十校を始めて朝鮮に建てた時に比べれば現在で既に六百校、三面一校計畫が完成すれば八百七十校になる。女子、實業、專門教育の各方面に亘つて隔世的の進歩を見る。今日では大學を設置するの議まで見るに至つたのは世界の殖民史上未だ曾て見ざる奇蹟的の躍進である、特にこれが殆ど全部國費を以て經營されたと言ふに就ては驚異に値すべきことで、是れは自滿自讃でないが日本人にして初めて爲し得るところである日本程昔から新領土及其住民に對して仁政を施したものは無い歐洲の歷史を見ても強い民族が前住民族を誘導扶掖するは措いて敢て奴隷にする例は珍しくない』

總督演說

不肖曩に大命を拜して朝鮮に赴任いたしまして以來日韓併合の本旨に遵ひ時勢の進運に順應して庶政の更新を計らむことを期し警察制度の確立、地方自治制度の施行、內鮮人官吏の差別撤廢其の他產業交通衛生土木等各般の行政に亘りまして改善の計畫を立て現に夫れく實行に着手しつゝある次第であります。就中朝鮮人教育のことは頗る重大であると信じまして之に關しては着任以來愼重の考慮をめぐらし普通教育に付ては其の普及の緊要なるを認め豫算を增加し、增設計畫の年限を短縮して之が促進を計りますると同時に制度上に就ても現今の時勢に照し幾に朝鮮教育令其の他法規の一部に改正を行ひ普通學校修業年限の延長、高等普通學校及女子高等普通學校教科課程の改正其の他教育諸機關の充足に就き應急の措置を致しました。然れども教育制度のことたる實に國家百年の大計を定むる所以でありまして國運の隆替國民の休戚と至大の關係を有するのは申すまでもないことでありますから朝鮮に於ける教育の全般に亘る制度に就きましては廣く朝野の有識の士に諮り審議を重ね調査決定することを妥當なりと認めまして今回臨時教育調査委員會を設け各位に其委員を委囑し、朝鮮教育令の改正其他教育上重要なる案件に付き御高見を求むることゝいたした次第であります。御承知の如く現行朝鮮人教育の制度は明治四十四年の制定にかゝつたものでありまして當時の狀勢に應じ學校の系統を簡單にし、修業年限を短縮し、其の教科課程は之を必須實用の事項に止められた次第でありますが爾來十星霜を經過し、朝鮮の社會も顯著なる發達を遂げ人民の向學心も頗る向上し來りたる現狀でありまするが故に此の際現行教育制度改正に付き根本的に調査するの必要を認むるに到つた譯であります。申す迄もなく朝鮮の教育は一面文化の促進に努め一視同仁の聖旨を實現するもたらしむることを根本とすべきでありまして其制度並に機關を整備し各人をして天賦の能力を發揚し身體を鍛練し智德を磨き以て人格の圓滿なる完成を期せしむべきは自明の理ではありますが、之と同時に能く時代の趨勢に鑑み且つ民情に適應することに注意しなければならないと存じます。御審議に附しまする草案其の他は委員長より各位に御示しすることゝ存じますが何卒慎重審議を盡し下されまして朝鮮の康寧に資し、邦家の隆運を扶翼すべき國民を育成するに適切なる成案を得られむことを深く希望して已まぬ所であります。茲に開會の初に當りまして聊か所見を披瀝し諸賢の淸鑒を望む次第であります

教育調査會議

七日より總督府にて

內鮮委員殆んど出席 大學設立の急務なる所以を力說し夫れより二三委員との間に質問應答あり

臨時教育調査會は豫定の如く七日午前十時より總督府第二會議室に於て水野委員長統裁の下に開會されたり出席者は李完用侯、橋本水原農林專門學校長、小西京都帝大教授、三土大藏省參事官、澤柳、鎌田の二上院議員、山本法制局參事官、後藤拓殖局次長、高元勳、大塚內務局長、石鎭衡、平沼早大學長、美濃部鮮銀總裁、田中京城高等普通學校長、柴田學務局長等の各委員、司與守屋、上田、田中の各幹事にして會議第一日を終り正午散會せるが列席員一同は散會後直に總督官邸に於ける午餐會に臨みたり因に總督府情報委員會活動寫眞班は右初會議の狀況を撮影せり

海軍大演習

日本海で擧行

大正十年度海軍特別大演習は日本海に於て擧行せらるべく決定せり（東京電報）

臘末鮮鐵在貨

五割の減少

十二月下旬末鮮鐵在貨は南行五千三百十噸北行三千百五十一噸合計八千四百六十一噸にして之を前旬末に比するときは九千五百九十四噸五割三分の減少を示せり其主要品別は左記の如くにして之を要するに降雪のため奧地より米豆の廻著捗々しからざると一面歳末に於ける出荷一掃せるに因由し如上の減退を見るに至れり（△印は減を示す）

品名	數量	前旬と比較增減
米	五三九	△二四六〇
麥	一一三	△一〇一〇
大豆	四一四	△七一九
豆粕	一〇四	一〇四
雜穀	三六	一〇
鹽干魚	‥	△一三四
明太魚	七五	一七五
鹽	二六	四
貨	一〇〇	△一八六
塗	一三〇	△七八
木炭	一六三	△四九一
薪	一七〇	△一〇〇
繩叺莚	‥	六〇一
石炭	四五九九	△六四三
木材	三六〇	△五三五
石材	‥	△一〇四
坑木	‥	△三八
煉瓦瓦土管	‥	△四九四
鑛石	一一二〇	五四
其他	四四六	△七四五
社用品	二五六	△三三八六
工事用品	‥	△二六
計	八四六一	△九五九四
內地行	五〇	△三二八

剩餘金支出

昨年六月朝鮮に侵入せる虎列拉病は全道に亘り猖獗を極めたる時に付之が豫防費移出牛檢疫費府面交付金在監人費等の件を總督府特別會計第一第二豫備金豫算を打切りとなりたるに付左記金額を特別會計剩餘金より支出の件は勅裁を經たる旨二十七日附大藏大臣より告示せり▲六十一萬參千九百三十四圓傳染病豫防費▲十六萬四千八百六十二圓移出牛檢疫及患者費▲一萬三千八十四圓補助▲一萬九千八百六圓水害復舊費▲八萬四千圓府面交付金▲一萬九千四百七十四圓裁判費▲百九萬九千八百二十圓水害復舊費▲十七萬一千七百二十圓補助▲十六萬六千六百二十圓▲十九萬四千五百九十四圓地方行政事務費勵旅費▲百萬圓機密費

遞信共濟組合令

總督府遞信官署現業員共濟組合に關する件は既に御裁可あり勅令第五百七十四號を以て公布されたるが右は遞信官署の雇傭員の現業員は相互救濟を目的として共濟組合を組織すべく總督府は每年豫算範圍內に於て組合員の給料總額の千分の廿四に相當する金額を限度として組合に給與すべしと

害復舊費裁可

本年七月以降朝鮮各地に於ける數回降雨の爲道路其他被害鮮少ならざるに付之れが復舊費として五十萬圓を總督府特別會計第二豫備金より支出したる件は十二月二十七日勅裁を經たる旨大藏大臣より告示せり

簡易倉庫落成

京管局に於て豫て移轉工事中なりし簡易倉庫は去月三十日迄に新に平澤、烏致院、江景の三個所竣工し之を以て十棟全部の落成を見たり

候補生試驗

七十八聯隊にて擧行

十年度士官候補生並に士官學校豫科生徒志願者召集試驗は來る十日より實施の筈なるが京城に於ては龍山步兵第七十八聯隊に於て實施すべく十日午前八時より身體檢査を開始し合格者に對しては翌十一日より學科試驗を行ふべしと尙士官豫科學生は十五日士官候補生は十七日を以て終了すべきが受驗者に對しては別に通達せず各自定刻までに出頭すべしと

徵兵檢査官任命

十年度に於ける第二十師團管區徵兵身體檢査官は左の如く任命されたり

平壤步兵第七十七聯隊一等軍醫村山良俊、三等軍醫渡邊秋雄▲龍山步兵第七十八聯隊一等軍醫倉田省三、野砲兵第二十六聯隊二等軍醫橋本誠吉▲大田步兵第八十聯隊第三大隊一等軍醫吉澤務、二等軍醫加井勝▲大邱步兵第八十聯隊一等軍醫後藤敬、二等軍醫福山正明、釜山大隊同上

山縣關東長官

山縣關東長官は六日午前十一時入港の簿義丸にて下關上陸山陽ホテルにて少憩鄉里萩に向ひ同地に二三日滯在の上再び下關に引返し東上する由（下關特電）

人事消息

▲島居軍醫部長（廿師團）巡閱の爲め十日朝出發平壤步兵第七七聯隊を視察し十三日大邱步兵第八十聯隊を巡視し十四日歸任の豫定

▲芝田經理部長（二十師團）の處十日歸任の筈

▲荒井主計正（關東軍）五日夜入城六日軍司令部軍倉庫を視察し東上す

▲大藪鉦太郎氏（奉天運輸事務所長）七日大邱方面より入城

▲志岐信太郎氏 滿洲旅行中の處五日歸城

▲山縣悌三郎氏 七日朝釜山上陸同九時五十分北行

▲久保朝新理事 同上

東都學術界の名士大講演會

期日 八、九の兩日

場所 京城公會堂

朝鮮臨時教育調査會に出席の爲め內地側委員諸氏の來城を機とし朝鮮新聞社並に本社主催となり左記の通り京城公會堂に於て講演會を開くことゝなつた。來聽は隨意であるから市民諸君は滿員にならぬ內に早く入場されたい。

▲八日（午後七時より）

世界主義と民族主義　貴族院議員文學博士 澤柳政太郎氏

變時に於ける三種の危險思想　貴族院議員早稻田大學々長法學博士 平沼淑郎氏

▲九日（午後一時より）

思想問題に就て　貴族院議員慶應大學々長 鎌田榮吉氏

國際聯盟と國家觀念　大藏省參事官代議士 三土忠造氏

清津府民の紛擾

事態收拾すべからず

三、吾人は清津の幾多の問題解決の爲め眞に輿論を代表する一大團體として終始せんことを期す

斯て清津の紛擾は其極點に達し

朝鮮と常平倉

力が出來た證據と認められる而して之の不武問題が何日迄續くかは問題である……底的に運用するにあらざれば……常平倉の設置は朝鮮としても無論必要である……常平倉は米穀の產地に開設することである內地に例をとりて言へば……なして餘力ある地に開設を要する……

奉天視察團

內地へ向ふ

天氣豫報

既に此鳥がゐた　動物學の方面からいふと鷄は[illegible]あることは確かな說であつて印度から北は支那へ、一は波斯に[illegible]は判つたのか明かでないが歷史は[illegible]既に神代に於て之あるを記し[illegible]を嫌ふの傾きあるを免れ[illegible]して種類に至つては[illegible]

[illegible]冠も扁平で白い[illegible]羽毛は[illegible]

▲レグホーン　或は伊太利種ともいひ强健な種であつて耳朶白く脛は毛なく黃色く、單冠と複冠がある[illegible]

[illegible]一個を贈りて之が表彰せられたるを以て仁川署にては四日消防[illegible]

日米交渉の内容
市民權には觸れまい

モーリス幣原兩大使間に日本移民問題に關する交涉再開されたるが該交涉にては日本人に對して選擧權其他の特權を行使せしむる如き市民權は附與せらるゝ事なかるべし日本人側にても市民權問題は全く別個の問題と見做し居れるがコハ新日米條約に關し目下進行中の交涉に於て解決の方法講ぜらるべし(華盛頓五日發電)

排日運動擴大す

ソールト・レーキよりの報道に依れば同地の在鄕軍人團は來る九日召集さるべき州會に加州と同樣の土地法案を提出すべく決議し特別委員を設けたり(桑港五日發電)

外人土地禁止案
加州排日協會の反對

櫻両都よりの報道によれば一般外人土地所有禁止案提出さるべし加州耕作地の約三割を支配しつゝある英國人は秘密裡に反對運動中なりとの噂あり排日協會幹事は昨夜の會合にて加州排日協會は一般外人土地所有禁止案を支持せず何となればこれ排日協會の主義目的に無關係なるを以てなりとの決議をなせり排日協會は加州上院議員にして排日屋なるインマンが州會に提出すべき日本人が土地會社を利用して排日法を潜り居る事實を調査し適當の策に出づべしとの決議に賛成せり(桑港五日發電)

差別的待遇は必要
排日協會のマクラチー

氏の說明によれば前知事ジョンソン氏中央上院議員は排日土地法を擴張して一般外人土地所有禁止法を制定せんとするに反對す其理由に曰く日本人に差別的待遇をなさずして一般外人と同等の待遇をなせば日本は他の外人同樣に日本人にも市民權を獲得する權利を與へよと要求する虞あればなりと(桑港四日發電)

米伊移民紳士協約

伊國移民の米國渡航旅券下附に關し米伊兩國間に締結されたる協約は紳士協約と稱せらるべし下院移民委員長ジョンソン氏曰く米國の戰時旅券規則は最早充分なり同規則は平和恢復と共に無效となる性質なるが對米移民禁止案の目的は外國移民に關する限り尙ほ旅券制度を存續せんとしつゝありと(紐育五日發電)

米國の製艦計畫
毫も縮小の意なし

上院外交委員會に於ける本日の主なる證人は軍令部長クーンツ提督なりしが製艦計畫は毫も之を輕減する事能はずと言へり(華盛頓四日發電)

大統領就任式費用

上院は次期大統領ハーヂング氏の大統領就任式經費の國庫負擔として五十萬弗を支出する旨の決議案を採擇せり(華盛頓四日發電)

英露の通商協約

久しく行き惱み中なりし英露通商協約は今回愈締結されたり(倫敦五日發電)

上海に日本大學
支那學生教育の計畫

支那人側より出でたる報道に依れば日本人間には有賀博士を總長として上海に大學を設立し專ら支那學生教育の計畫あり(北京六日發電)

廣東の非常國會

廣東非常國會は愈七日より開かるべしと傳へらる目下既に廣東に到着せる舊議員は百五十餘名に達せり(上海五日發電)

客年南浦貿易

客年に於ける鎭南浦の貿易額は輸移出二千四百五十萬圓輸移入一千七百百十萬圓にして輸移出は昨年に比し百十萬三千五百六圓の減少を來せり原因は前年の凶作況を受け穀類の回着[illegible]からざりし爲穀物の出荷減少を來せると三菱製鐵所の銑鐵の移出不振の結果に外ならず輸移入も一方經濟の緩和に伴ひ入港頻繁たりしに依り出荷旺盛を極めたる昨年に比し著しき減少き輸移入は前年に比し[illegible]萬六千百四十九圓を減じたるが近は一般財界の恐慌に依る取引不振の結果なりと雖も尙前年に於て工場用材料の輸入多かりしも本年に入りて著しく其の數を減じたるに因る(鎭南浦)

東津江水利組合
大規模の計畫

金堤郡廳場面村竹三郎氏を委員長として出願中なる東津江水利組合の狀況を聞くに同組合に於ては今回近藤工學博士を聘し實地測量に着手し本年十月を以て實測終了の見込にて水源地を任實郡雲巖と決定したるが灌漑區域は百五十町步に水面積は一萬二千町步に亘り水源地より灌漑區域の下流迄十三里に及ぶ可く之が工費約一千萬圓の豫算なるが竣工までには約五年間の年月を要すべしと尙之に伴ふ事業として全北一圓に電力の供給を爲すべく別個會社として資本金五百萬圓の水力電氣株式會社を設立する計畫なりと云へば同水利組合の創設は全北の爲最も有益視されつゝあり(全州)

年頭に際して(上)

忠南第二部長　車田篤

政治は空論でなくユートピヤでない理想に立脚せざるべからざることは勿論であるが實際的社會的にあつて國民文化の程度民情風俗經濟組織等に適應せざるべからずと思ふ例へば同じく

自由の宣言　であつても一七七六年の亞米利加合衆國の獨立宣言は現實的であり之に模倣せる一七八九年の佛國議會に於ける人權宣言は多數の識者及當時の民衆を醉はしめたるも結局獲る所は大革命時代の共和政府に於て自由の美名に依りて行はれたる壓制政治の出現に過ぎなかつた世界大戰に依りて露、獨、墺國に介在せるポーランド、チェック、スロボキヤ、其他の諸民族が新に國家を形成せむとするに當りては民族自決主義でなければ解決の方途が無かつた事情から云へば實際的であり又適當なる宣言であつたかも知れぬが

朝鮮に取つて　は單なるユートピヤに過ぎぬことは一昨年來の騷擾の實跡に徵しても明かなる所である然るに今尙此自明の理を悟らずして空想に耽り現實を離れて人心を煽動蠱惑せむとする者あり民心が未だ全く平穩に歸する所なきは遺憾の次第にして特に琿春事件の如きは不祥事中の最大なるものとせねばならぬ朝鮮統治の根本方策に付いての考案は予に於て之を有せざるにあらざるも之を論議するの自由を有せざる點も尠からず暫く之を問題外に置くとするも昨年中制定實施せられ本年以降其の運用を見むとする改正地方制度學校評議會制度の如きは

時代の要求　とも謂ふべくしたる文化的施設であつて朝鮮の將來に及ぼすべき影響は蓋し大なるべし冀くは[illegible]を去り實際に基きて時勢の要求を[illegible]地方の開發に貢獻することを望む由來日本と朝鮮とは唇齒輔車の關係をなし又同族たる事實に依り之を民族主義の精神に照すも毫も戾する所なきは先覺の示さる所であつて實に內鮮の融合は東洋永遠の平和を確保する所以であり至仁至慈に亘らせ給ふ聖上陛下には內地人たると朝鮮人たるとを區別せらるゝことなく朝鮮人が併合の

惠澤に光被　し產を興し智能を啓發するは陛下の大稜威に因る所以である朝鮮統治の如き大事業は國家百年の長計に屬し一朝一夕に之を完成するは不可能の事と考へらるゝを以て時勢の進展に連れ實際事情に應して朝野一般の大に考究を要すべきことである

普植園新事業
未墾地開拓

李王家並に貴族其他民間有志に依り資本金廿五萬圓を以て計畫されたる普植園は大正三年來國有林野の貸附を受け造林をなし來りたるが其の造林計畫は來年度を以て略一段落を告ぐる見込なるを以て更に何等の事業を起す事となり舊盛中貴族館に總會を開き種々協議する處ありたるが結局未墾地の開墾をなす事に決し近く人を各地に派遣して未墾地の調査を行ふ筈なりと右に付關係者の一人たる某貴族は語りて曰く『普植園の事業は順調によく進行し今年迄國有林野の貸付けを受けたるものが八千町步で慶北慶南忠南の三道に散在して居る今年まで造林したものが三千町步に達し來年度には八千町步全部の造林を終る筈である樹の種類は松が主なるもので雜木も多少は混つて居る造林は樹が成長して仕拂へば是れ程利益のあるものは無いけれども早くとも二十年遲きは四十年も待たねばならぬので全く子孫の計である來年度からは普植園の事業も閑散になるから之に代る事業をと云ふこととなり未墾地の開墾を計畫した次第である』云々

方魚津漁況
金融圓滿

方魚津客年秋季の鰯網は總數百十三統にして十二月末日迄の水揚高を聞くに、最高四萬圓最低一萬圓、平均二萬五千圓を算し近年稀なる大漁を呈し爲に同地は何れの商店も金融頗る圓滑年末の取引も無事終了せり(方魚津)

鎭海の地位と使命(上)
斷じて輕視する勿れ

鎭海要港部司令官　山路一善

『敵艦見ゆとの警報に接し聯合艦隊は直に出動之を邀擊殲滅せんとす天氣晴朗なれども波高し』是は去る日露戰役當時日本海々戰の幕が切つて落されたる其刹那國民の士氣を最も緊張せしめたる聯合艦隊の第一戰報であつて其攻擊精神の旺盛なる戰はずして既に敵を呑むの槪有しは右戰報に躍如として居る次いで近古未曾有なる戰捷の情報は續々として我が國土に傳はり國民は津々浦々に至る迄國家の慶祉を祝福せるは今尙吾人の記憶に新なる所である、然しながら此の壯絕なる戰捷の大關鍵を導いた當局の苦心に就ては今や歲と共に忘れ去らるゝ如く殊に聯合艦隊が闔國の輿望を負ひ虎視眈々として待機殲伏せる鎭海灣當年の情景は夏草や武夫共の夢の跡と化し去りつゝあるは今昔の感に堪へない次第である惟ふに日本海々戰に於ける鎭海灣は單に戰術上のみならず戰略上に於ても亦最も重要なる地位であつて敵は突進對州海峽を北上するものとせば先づ戰鬪の當初に於て最も有利に敵を制扼迎擊し得る絕好の據點なるのみならず敵は他の如何なる方面より日本海に侵入するも機に應じて[illegible]の補擊に逝入するを阻止し得る優利の地位にあるので實に鎭海灣は日本海々門の鎖鑰とも云ふべく邦家の休戚に關る重要なる使命を擔つて居つたのである斯の如くして日本海々戰は神明の庇護と海上勇士の奮鬪とにより稀有の戰勝を博し國家を泰山の安きに置くことを得たのであるが其後平和恢復の後に於ても東洋の現狀は偷安苟息を許さず鎭海灣は依然として樞要の地點であつたので爰に護國の軍港として存置するの必要を認められ著々として水陸の設備を進捗されたのであるが其後國防四圍の情況上去る[illegible]軍港設備の完成を中止するに至つたので現在の狀態に維持されあるは既に周知の事實である然るに世人は之が爲鎭海灣の價値を輕視し其の大來の使命を閑却しつゝあるが如きもこは由々敷早計短慮であつて今や時世の推移は寧ろ日露戰爭當時よりも重大なる使命を齎しつゝあることを感知しなければならぬのである既知の通り最近の歐洲大戰に於て其戰亂の規模實に宏大であつて聯合國側も協商國側も國運を賭する戰爭繼續のため國國の物資を傾倒して猶其の無限の補給に苦惱したることは世人の熟知する所である將來斯の如き大規模の戰爭が繰返さるゝことは稀有のことゝは想察せらるゝも少なくも將來兩國間の劇烈なる戰爭に於ては兵資の需用絕大なるものであつて其補給には必然異常の窮乏を來すべきは想像に難くないのである而して我國土の資源を觀るに有事の際には殆ど總ての者が缺く我が友邦の資源に仰がなければならんので自給自足の至難なるは識者を俟つて初めて知るべき問題ではないのである更に又眼を轉じて世界最近の趨勢を達觀するに嚴として歐洲戰亂の終末を飾つた國際聯盟も其の提議の主宰者たる米國の不參加によつて一場の夢と化し軍備の縮限は元より其制限すらも今猶世界平和上實行不可能なるものとして列强に認定されたる現狀である斯の如く世界平和維持の爲適當なる軍備が必要であり是國の運命を脅威せられ國家の生存上自衞の止むを得ざる場合に際會することを豫想しなければならぬとすれば前記物資の補給に就ては時に頗る憂慮せざるべからざる問題であつて決して過去の話柄ではないのである一念茲に及べば我邦土資源の現狀は實に寒心すべきものであつて吾人は邦家の存立上朝鮮、滿洲は元より支那、西伯利亞更に遠く印度南洋、濠洲方面より極力資源補給の援助を仰ぐ樣努力しなければならぬ(鎭海灣)

農村に及せる影響(一)
財界變動の朝鮮產業界に及ぼしたる影響

總督府農務課長　篠原英太郎氏談

大正五年以來穀類其他各種農產物の價格漸次騰貴を來せる結果多年萎靡不振の狀態に有りたる農家の經濟漸く潤澤なるを得

債務に困憊　せる中農階級以下の者も尙債務を償還し綽々餘裕を生ずるに至り大正七年の頃より農村には所謂成金[illegible]の感ありしが越て大正八年に於て西部及北部地方には稀有の旱魃襲來したる爲農作物の收穫は半減するに至り然れども南鮮各地は一體に豐作なりしと西北鮮凶作地方に在りても農作物の價格は依然高騰を保ち加ふるに旱害救濟の施設周到に行はれたる爲幸ひに窮乏の域を免れ朝鮮全體として生產品高値の爲め寧ろ良好の[illegible]一般財界の活況に伴ひ農村は尙

殷賑の狀態　を呈したり八年三月に勃發したる財界の變調は朝鮮經濟界に急激なる變化を及ぼしたりと雖も其の農村に及ぼしたる影響は寧ろ八九月頃米價下落の大勢を馴致したる以後に在りとするも尤も開墾及び水利工事又は肥料購入の資金を要する事業に就きては本春變調來襲と共に金融の梗塞を受け少からざる影響を受けたるは勿論なりとす左に主要事項に付槪記すべし

穀價變動狀況

大正八年に於ける農作は前述せる如く西北鮮に於て稀有の凶作に遭ひ全鮮を通じ米は一割六分麥は六分豆類及び雜穀は槪ね三割强の減收を招きたり右の結果として米の輸移出高約百萬石を減じたりと雖も一方に於て粟高粱等の

代用食料が　滿洲方面より多量に輸入せられたる結果食穀に不足の見込みなき爲特に平時と同樣內地に於ける穀價に對し槪ね引合の狀況を示せり而して本年の作柄は朝鮮に在りては用水潤澤にして植付は充分に行はれ其他の作物も氣候の順を得て成育良好なりし爲八九月の交に於ては既に豐作を唱へられたり而して內地に於ける米作も未曾有の收穫豫想を示したるを以て

兩々相俟ち　て前途安價を見越し一轉して農家が賣急ぎの氣配を生ずるに至り九月以降急轉直下の狀況を見せり其京城に於ける價格左の如し

穀・價・騰・落・表

月次	玄米(圓)	小麥(圓)	大豆(圓)
一月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月廿日	[illegible]	[illegible]	[illegible]

載信道路開通

載寧、信川間三里半の三等道路は大正七年度以降黃海道[illegible]の下に約四萬圓の工費を投じ新に二浦橋木[illegible]請負にて修築工事中の處愈今回完成を告げ之が竣功檢査として道廳より主木技師出張精査する處ありたり、本道路は幅員三間を有し坂路を緩和し河川には鐵筋コンクリート橋を架する等地方稀有の良道となれり、兩地間は大正五、六年頃自動車運轉中の處道路不良の爲め運轉休止の止なきに至り地方民の不便尠からざりしが此度完成を告げたるを以て不日自動車の運轉を開始すべく殊に近時西鮮殖產鐵道は沙里院より載寧に開通を見之と相待つて地方交通運輸に一新面目を改むるに至れり而して信川以西瀾邑に至る九里間の峻路も水橋邑附近は既に中島組の請負にて修工事中なれば松禾邑、松禾溫泉場、長淵、夢金浦、及九昧浦方面に交通自由となり從つて自動車の運轉を見地方開發上裨益する處鮮少ならざるべし(信川)

消防夫の活動にて損害額を減少す

齋藤精米所の謝禮　去る二日午前四時仁川萬石町二十四番地齋藤精米所に出火あり仁川常備消防が最も機敏なる活動によりて僅に機關工場一棟のみにて鎭火類燒を免れたるは既記せし如くなるが若し此の場合消防班の出動三分の遲延を來さんか時既に延く附屬の建物全部を燒失して其損害實に二十一萬圓を算すべかりしに幸ひにして迅速なる活動の結果機關工場一棟を燒失し其の機關を傷きたるに止まり損害四萬八千圓にて止むるを得たるは之れ全く仁川消防の完備係員の活動に基くものなりと深く感謝し同精米所にては謝禮として金五百圓を消防隊へ寄附したりと(仁川)

振興會總會

忠南

忠淸南道各郡にては左記日割に依り振興會の總會を開催し實行事蹟の報告並に將來實施すべき事業の計畫をなしたるが役員を始め地方內鮮人有力者の參會するもの各郡共數百名に上り殊に洪城郡に於ては千名以上の參會者あり未曾有の盛況を呈せり當日公州論山扶餘三郡は時實知事舒川保寧靑陽洪城四郡は松本第一部長臨席し訓示を與へ『振興會のつとめ』『[illegible]』等の印刷物を配布し併せて新政の方針を宣傳したるに會員何れも熱心に訓話を謹聽し極めて好感を表し充分了解したるものゝ如し尙此の集會を機とし本府より伊藤囑託の派遣ありて地方改良に關する講演を行ひ又一般に好感を以て迎へられたり閉會後引續き道主催の下に地方改良に關する活動寫眞の映寫をなしたるが大喝采を博し非常なる刺戟を與へたるものゝ如し因に道內他の七郡に於ては時機を見て總會開催の豫定なるが要するに今回の擧は官廳學校は固より一般人民に於ても地方內鮮人有力者振興會幹部は民風の改善を圖り內鮮融和の實を擧ぐると共に一段の自覺と奮勵とを促進したる者の如し(公州)

公州郡十二月十二日、論山郡同十三日、扶餘郡同十四日、舒川郡同十六日、保寧郡同十八日、靑陽郡同二十二日

木材造船總會

鴨綠江木材造船株式會社にては過日第二期定時株主總會を開きたるが當期の成績は甚だ不良にして三萬五千百三十二圓の缺損を見たるを以て次期に繰越したりと(安東縣)

大阪朝日新聞週刊附錄

本邦新聞界の新記錄

新春より毎日曜日發刊

朝日グラヒック

本紙一頁大　原名フオトグラビヤ　週刊寫眞畫報

フオトグラビヤ(寫眞凹版)は歐洲大戰中英、佛、獨其の他の列國に於ては戰時畫報に盛に應用した爲め急速の進步を示し、米國に於ては既に大新聞社が日曜附錄として之を利用するに至つた。本社は夙に此の趨勢に鑑み、我邦寫眞製版界の天才東京辻本寫眞工藝社主辻本秀五郎氏と計り此の新文化的事業の研究を援け爾來幾閱月、至難なる製版と輪轉式印刷機械の完成を急がしめた結果、全く氏獨特の研究と方式によつて外品を凌駕する秀麗典雅なる畫面を新聞紙に印刷すると殆ど同樣の速度を以て印刷し得るに至つた、確に我邦印刷界の驚異である。此機械を利用して發行する『朝日グラヒック』は社會各方面の現象を集めた美術的の活歷史であつて、本社は率先して日本の新聞界に此の一新記錄を劃し得たことを欣幸とする

本紙讀者に無代頒布す

大阪朝日新聞社

ヨほまれ味噌

日本一

京城太平通二丁目

日本醬油株式會社

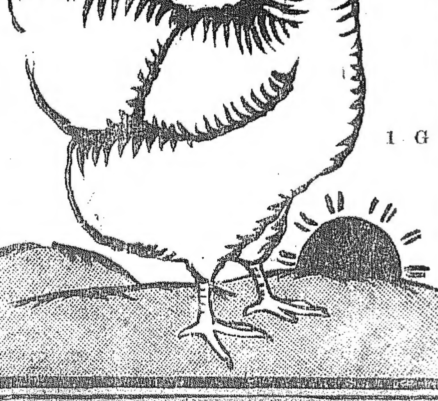
京城出張所

電話二一四五番

一に美味をトリ
二に滋養をトリ
三に重寶をトリ
四に經濟をトリ
五に輕妙をとる

高尙的調味料

味の素



I G

ゆめ物語

百年後の京城（下）

鳥山博士びつくりの巻

六、大陸議會

鳥山博士は、軈て朝鮮ホテルに著いた。建物の大きい事、壯麗な事、曾て博士が見たベルサイユ宮殿にも劣らず、是れに比べると百年前の、朝鮮ホテルの結構さは、宛で話しにならぬ。博士は2012,345と記した室に案内された。給仕は博士の風采をジロ〳〵見て居たが、何んと思つたか暫くすると獨り首肯いて『御食事の時は、この卓子の釦を押して下さい。釦の上にFと書いたのはパン、Sと書いたのはスープ、その外、ビーフ、カツレツ、ハムレツト、ビール、正宗、シトロン、紅茶、何んでもお好みに應じて出て來ますから、何うぞ御自由に召し食つて下さい』と云つて引き下がつた。博士は半信半疑、と云ふよりも寧ろ是を眞面目には受取らなかつたが、折柄丁度、空腹を感じて居たので、試みにFの釦を押すと、給仕の云つたやうに本當にパンが出て來た。博士の驚愕感嘆は云ふまでもない。

斯くて食事を終ると。博士は給仕を呼んで

『今日の京城日報を持つて來て下さい』と命じた。給仕は笑ひを嚙み殺しながら

『京城日報ですか、それならアレを御覽下さい』と云つて、一方の壁を指した。見ると其處には方二間位の大きさの枠があつて、その中に何か字が書いてある。博士は狐にでも誑まれたやうな顏をして

『京城日報と云ふのは新聞でせう』と云ふ。給仕はアツと噴き出しながら

『おや、貴方はまだ御存じないのですね。當今の新聞は電波報道式と云つて、昔のやうに活字を組んだり、印刷したりはしないんです。つまり、無線電信の原理と、寫眞の原理とを應用した特別裝置によつて、新聞社で報道する事は、刻々アノ壁に映るのです。いや、記事ばかりぢやありません。寫眞でも、挿繪でも、何んでも映るのです。

御覽なさい。今度は大陸議會召集と云ふ記事が出ました』指さるる儘に、更めて注視すると、成程例の枠の中に參大の漂乎した字盤で、『大陸議會召集』と題して

大陸議會は來る×ノ日を以て京城に召集され、各議員は×日までに全部來城する筈、既に某々等は本日×時著の飛行機で到著した。今度の議會は〇〇〇案、△△△案など可なり重要な問題を審議するのであるから、頗る波瀾があるに違ひない。

と書いてあつた。京城に來て以來、驚き續けに驚いた博士は、是れを見ると最う全く恐れ入つて了つて、此の上何く事も出來なくなつた。

給仕の説明するところによると此の大陸議會と云ふのは、最も進歩した自治機關で、苟くも大陸の施設經營に關する事案は悉く此の議會に於て審議されるので、夥多の選良の中には婦人議員、少年議員も少くないと云ふ事である。

七、窮窟な制度

博士は夜の京城を見物すべく自動車にも乘らず、飄然とホテルを出て、廣い通りを的もなく彷徨ひ歩いた。晝間は外に心を奪はれて氣が付かなかつたが、今斯して落ち着いて歩いて見ると、商店と云ふものが殆ど無い。唯處々に途方もなく大きな百貨店があるばかりだ。博士は不圖買物がしたくなつたので、とある百貨店に這入つて『あの△△を下さい』と云ふと、番頭らしい男が

『警察の證明をお持ちですか』

と問ふ。段々訊いて見ると、今は産業組織がスッカリ變つて産業と云ふ産業は、すべて政府で管理する事になつた。そして需給の均衡を保つ必要上、一人の需要量に制限を加へ、且警察の證明がない以上賣らぬ事になつた。此の百貨店はつまり政府の直營で、番頭さんは取りも直さず官吏だ、と云ふ事が判つた。世の中が進歩すれば、便利な事もあるが、又種々窮窟な事もあるものだ……と博士は思つた。

博士は尚數日滯在して、各方面の事業や施設を巨細に視察した。何も話の種と云ふので花柳の巷にも遊んだ。無論非常な激變で、見る目、聞く耳、何一つとして驚異に値せぬものはなかつた。が、何しろ餘りに前世紀のと懸け離れ、すべてが科學萬能の物質本位になつて居るので、何となく生活に潤ひがなく情味がない。言ひ換ふれば、百年後の京城は餘りに殺風景なので、博士は遂に昔の京城が戀しくなり、視察を終ると、直ぐ慣例の『時機』を引き出して歸り仕度を始めた。

ところが怪しむべし。いざ出發と云ふ間際になつて、何うしたものか機械が向動かなくなつた居る。

『おや？』博士は不審の首を傾けて、種々試して見たが、精緻な機械部に故障が出來たと見えて、何うしても動かない。博士は到頭泣き出した。

『ソーツ!!』と云ふ聲は宛ら百八煩惱の除夜の鐘の音のやうな響きを發した。吾ながら吃驚して、思はず耳を塞いだ途端に眼が醒めた。今のは皆夢だつたのである。（悲水）

大木伯爵試筆

スタイナハ氏の『若返り法』に就て（一）

果して何れの點まで發展するであらうか

朝鮮總督府醫院　植村俊二氏談

近頃歐洲の醫學會に於て一般世俗から驚異の眼を瞠つて持て囃されつゝある問題は此若返法であらう之は解剖學者生理學者等純醫學者より見るも亦臨床醫學者より見るも頗る

興味ある問題 である、がスタ氏が本法を公けにしてより日尚淺く多數の學者が肯定的斷定を與ふるに先ち寧ろ世界に反響し醫學者よりも寧ろ一般世俗より喧傳さるるうに至つたのである、されば本邦にても中央公論一月號に東大の永井博士が本法の生理學的根據に就て批評せられて居る又龍山の大内要氏が朝鮮公論の新年號誌上『不老長生』こいふ題目の下に一寸本問題に觸れて居られる（同氏の稿は未完なり）私は本問題に直接關係ある

睾丸の移植に 就て曾て經驗を有し從つて本法には非常に興味を有する次第故外科醫の立場から觀察した所見を丁度初春早々の本紙を借りて述べて見たいと思ふ案の始皇ならずとも多數の讀者諸君には必ず耳寄りの事であらうと思はれる。

スタイナハ氏は多數の動物を使用して其の動物の生殖腺（牡ならば睾丸、牝ならば卵巣）を取除き牡に卵巣を移植すれば其の動物は肉體的にも亦精神的にも女性的に變化して

牡を慕ふ樣に なり反對に牝に睾丸を植うれば男性的こなり又去勢せられたるものに同時に睾丸こ卵巣こを植うれば半陰陽こなる事を確かめた之を人體に始めて應用したのはリヒテンステルン氏で銃創に依つて兩側睾丸を喪失した二十九歳の兵卒に他の健康人より得たる睾丸を移植した然るに此兵卒は外傷後全然性慾の缺乏を來たしたのが二週間にして恢復し始め六週間後には以前の健康時に於ける如き

活氣に復した 又一旦脂肪は消失し瘦瘠婦人的體質に變化せるものが漸次舊の如く男性的の肉體に復歸した同樣の實驗は他の學者よりも反覆證明せられた

子爵の令孃 大阪で結婚

たとへば羽州上之山三萬石の藩主松平信安子爵の姫君八重子八重子は家の急を救はんため新な日を送らねばならなくなつた

天氣豫報

に現れたる地方的低氣壓のためめに少雪ありたる……は略本日と同樣なるべく……天なれども……

一　新年の御題　社頭曉

[illegible]

伊勢の別宮

倭姫命を奉祀　四日内務省告示の旨仰出さる

神宮別宮奉祀を以て倭姫宮祭神倭姫命を三重縣四郷村に社殿創立皇太神宮別宮こして奉祀せらる、旨公示せり日本書紀太神宮本紀其他にも天照大神を大和國より伊勢國に遷幸の次第は散見する如く往古歷代の天皇は天照大神こ同床共殿にましまし、が崇神天皇六年神託によりて倭笠縫邑に神籬を建て皇女豊鍬入姫命をして齋祭らしめ次で倭姫命に託け給ふこあるが即ち其れ也爰に於て倭姫命は大神鎭座の地を求めて宇田の篠幡に詣り更に近江、美濃を巡りて伊勢國に到りませる時神告に『神風の伊勢の國は常世の浪の重浪歸する國なり傍國の可怜國なり是の國に居らまく欲す』と詔給ひき仍りて大宮を五十鈴の川上に造りたり（東京）

遺傳の改善

閑却できぬ大問題

鎭南浦高等女學校長　白神壽吉

『氏より育ち』といふことがあるが氏は即ち遺傳で育ちは即ち教育である動物中に於ても昆蟲魚貝は卵の生みつぱなしで遺傳丈けであるが禽獸からは生み且つ育つ、故に遺傳こ教育こが幅々相俟つて進むべきものである然るに人間に於ては昔から

『氏より育ち』 こして遺傳よりも教育を重く視て居る樣に考へらる、世界改造期の教育問題に於ても育ての方面には隨分その聲も大であるが國民の氏を改善し健全なる國民を得ることには割合に注意する人が少い樣である吾人の考では『氏より育ち』でなくて『氏こ育ち』即ち

『遺傳こ教育』 この二方面に建設せらるべきものこ考へる處が歐米の樣子を見るに戰爭の前から既に英國のガルトンの主張に起つて人種改善學こて遺傳の法則を人類の系統の改善に應用し吾人が人爲淘汰によつて動植物を改善するが如く少しでも善良なる變異を保存し

ある程度まで の不良なる心身上の變異を除去せんこすることが主張せられた、米國では既にカリホルニア、インヂヤナ、コンネクチカット等の諸洲に於ては法律によつてその實施を見つゝあつたのである然るに戰後は一段ここの運動は激烈を加へて來た吾人もこの主張に

強て此の運動 に名を下すならば新人種改善論こでもいふべきものである今その綱領を舉ぐれば左の通りである

一、國民一般の體育を盛にすること

二、遺傳學の研究こ普及こをはかること

三、兒童の學籍簿に遺傳學上の要件を附記すること

四、學校醫の職務並に効果を完全ならしむること

五、結婚せんこするものは先づ出身小學校長に相手方の學籍簿を添ねて屆出で小學校長は父兄學校醫こ遺傳學上の要件を參考して諾否を合議決定すること

うながされて改造期の

教育方針の一 こしての『氏こ育ち』を主張せんこするものである、吾人が氏の改善に關する考へは、歐米の人種の改善を目的こする點に於ては合致するものであるが、されごもその實行方法に於て彼は國法の力により吾らこし我ば教育者の力によらんこする點に於て異なれるものである

家庭と婦人

歌留多や雙六で

三度目の酉年の春を樂む

岩井夫人談

御渡鮮後日淺い總督府醫院岩井夫人は今年三度の酉年を迎へらるるので旭町の官舍に訪ふてお正月に於ける過去の思ひ出をこへば、夫人樣は淑かに……『お正月の思ひでて、ただ昔よく遊んだ時代の事だけが深く印象されて居ます。父が老年らもよく遊べよく働けの主義でしたものですから、お正月なごには父自ら眞先に立つて家内中を集めましては、歌留多や雙六とよく遊んだものですから、それが只今でも殘つて例年歌留多なごで遊ばないご御正月のやうな氣がしません。それに今は故人こなつて居ますが父が在世の折、長らく李王世子殿下の御用係を致して殊の外御親しみが深かつたので、こんご當地に參りました事にも又こ、で初めての新年を迎へます事にも何か不思議な御縁があるやうで、一しは思ひ出深くなつかしい氣がします。さぞ父が居ましたらよろこぶ事でせう』こそれに夫人は文藝に趣味深く和歌の道にも御堪能で、近頃の婦人間に一般に讀書慾の増進した事はいろ〳〵な點から考へて非常にいゝ現象であ

酉

櫻井小學五學年　川村貞子

コケッコッコ〳〵これは私の年である、あ、其のごかな聲。私の生れた時には東京のお春小母さんが、『あ、あの子は酉の年であるから、行末は音樂家にしたら好い』こ被仰つたさうです。私はそれで聲が高いのでせう。あ、遠くの方で雞の鳴く聲がします……耳のさわるやうな？……

鷄

三坂小學六學年　兒島高義

『コケコッコー』……鷄は鳴いた。外はまだ暗い。家鴨も雞も寢てるるのに、鷄はもう夜明けの鳥が大好きだ。僕は雞の頭に、赤いとさかの冠をいたゞき、長い尾をたれて居るのは、丁度多くの鳥の王のやうである。又めん鷄が『ココ、』こ云ひ、小さいひよこが『ピヨ〳〵』こいひながらころ〳〵やうに走り寄つて來るのも、可愛らしい。

養鷄は殆ご世界各國に行はれ、其の肉及卵は食用こなる。雞はする分役に立つ鳥である。今年は酉の年だ。僕も酉の年だから、鷄のやうに朝早く起、學びの道にいそしまなければならないこ思ふ。

擊劍寒稽古

仁川署道場で　一般の來場歡迎

一月六日小寒に入る、仁川にては嚴に體育協會主催我社仁川支局の後援になる第一回武道大會を開催して以來士氣頓に振ひ武道熱勃興の氣運に至れるを機會こし茲に本年劈頭に於て猛烈なる寒稽古を開始し一月末を以て新春稽古部この大演武會を開催の計畫の下に仁川警察署道場に於て市内一般有志こ共に

練武を公開 せり、期間は六日より三週間毎夜午後七時より十時迄勿論希望者は何人たるを問はず苟くも練武の精神を抱く青年は揃つて參會を歡迎せり仁川警察署内武道獎勵に就て斯の如く厚意を以て其道場を一般に開放する事となれるが仁

仁川消防新年宴會　仁川消防組は恒例により五日午後三時より宮町消防所樓上に於て盛大なる新年宴會を催したる數十名の來賓こ五十餘名の組員は互ひに乾盃を酌み交し充二分の歡を盡して散會したり（仁川）

美矢飛會歌留多競技　美矢飛會にては恒例に依り一月九日午前十時より京城俱樂部本部に於て新年歌留多大會開催すべく當日は本社より優勝メダルを寄贈の筈

○**李覺鍾氏嚴父の訃**　總督府囑託李覺鍾氏の嚴父は藥石の効無く昨六日午前十時市內齋洞一〇…自宅に於て永眠せり遺骸は二三日中に大和郷邸に運ぶ由

豪遊中捕はる

名を僞る曲者

六日午後十一時頃龍山大島町一二九貸座敷業永祚方に一名の内地人青年登樓し娼妓香蘭を相敵に豪遊をなし香蘭の借金一千圓を支拂ひ內地に連れ行き金殿玉樓の別莊を構へ人生の極樂を靈すべしこロから出放題を吐き散らし身分不相應の亂痴氣遊びをなし居たるを龍山署の巡廻巡査が發見し本署に同行取調べたるに此奴は當時黃金町通り十三番地土佐屋旅館に宿泊せる大阪市一こ云ひ常に小溪順一又は吉澤明こ氏名を詐稱し東京府下にある帝國聯盟青年兒院の擴張員を假裝ひ詐欺類の行商をなす者にて同夜費消したる金錢は同宿中の西本龍重の所持金二十圓を窃取し亂費したるこご發覺目下尚餘罪ある見込にて取調べ中

仁川警察署

及仁川分監は本年の稽古初め擊劍會は之を合同こして小學校新設雨天體操場に於て盛大に舉行し一般の參加希望者は勿論廣く全仁川の劍士を集めて一大演武大會を開催の事に決定せるを以て劍士の意氣頗る壯烈なるものあり我社仁川支局に於ても此の擧を賛し、尚仁川署の劍士教師以下數名は都合の諸劍道場を巡回し一般の初心者に對して熱心に教授指導の勞を執るべしこ。

女給仕募集

尋常小學校卒業以上市内保證人ある者要す

京城日報社庶務部

全國少年大會

芝増上寺で

新年初頭の全國少年大會は名刺交換會を兼ねて六日芝増上寺の大廣間に於て開催され、之が主催者の戸松氏曰く『大いに年を新にすると共に大に意義あらしめる爲に六日增上寺の大廣間に開きました名刺交換會を兼ね親密にそして盛大に餘興も數種變つたものがありました』（東京）

京城窯業株式會社

本月貳拾日を株式名義書換停止

手形無効廣告

一、手形種類　約束手形
一、金額　金四百八十九圓六十錢
一、振出月日　大正九年十二月三十日
一、支拂期日　大正十年二月七日
一、名宛人　木谷松藏
一、振出人　佐藤半次郎
一、支拂場所　第一銀行京城支店

右紛失致候に付發見致候共無効に候也

京城本町三丁目　右　佐藤半次郎

賀正

平北江界　學校組合管理者　井上忠之助

東京三金の靴

ボックス革特製長靴
一尺六寸上り　本皮長　拾七圓　同裏皮　二十一圓　同特製　二十二圓

ボックス革編上　一號五圓五十錢　二號六圓五十錢　三號七圓五十錢　四號八圓五十錢　五號九圓五十錢
ボックス革縫化　一號五圓五十錢　二號六圓五十錢　三號七圓五十錢　四號八圓五十錢　五號九圓五十錢
ボックス深ゴム　一號六圓五十錢　二號七圓五十錢　三號八圓五十錢　四號九圓五十錢　五號十圓五十錢

御注文の節は靴の種類と足袋の文數通知あれば代金引換小包送料實費にて御送附申上候
▼御賣御希望の方は特別割引便宜御相談に應じ可申候
目錄寸法用紙要二錢
東京市芝區愛宕下町
三金高等靴店
電話芝　六九　六五〇
振替東京　一一一二三

小說

◎不景氣知らずに安全第一の好副業は貸本です面白くて多く儲かる好副業は小說の貸本です並に確實に儲かる貸本店開業希望の方は郵券六錢送られよ目錄書を呈す◎大阪市南區三休橋鰻谷南入樋口除文館

瀬戸外科皮膚科醫院
（診察夜九時迄）（電話二四九八番）
京城旭町二丁目（舊三丁目）
醫學士　瀬戸潔

開業廣告（新築落成）
二階……すきやき
三階……洋食
不味ことは天下無類
仁川　金波
電話六〇五番

AKADAMA BRAND
赤玉ポートワイン
七博士推奨の美味滋養葡萄酒
朝夕の一杯百藥に優る
WELL KNOWN IN THE WORLD

土木建築請負業
村松組
安東縣市場通四丁目
村松脩平
電話四四六番

整腸消化劑
ビオフェルミン
BIOFERMIN

本邦嚆矢の糖化菌含有乳酸菌製劑!!

整腸消化劑ビオフェルミンは有力乳酸菌に獨特の糖化菌を經驗に富める技術者に依り嚴密なる細菌學的作業の下に配合したるものにして、實に腸内澱粉消化作用を兼ぬるに有力なる腸内殺菌作用並に整腸作用を有するものなり、故に本劑は代表的乳酸菌製劑こして左記疾患に對し盛んに應用せらる

（適應症）腸諸疾患、小兒腸疾患、綠便、腸消化不良、皷腸、慢性腎臟炎、糖尿病、中毒性皮膚病、神經衰弱、早老

定價　三十瓦入　金九拾錢　百五十瓦入　金參圓九拾錢
　　　五十錠入　金七拾五錢　百五十錠入　金貳圓拾錢

發賣元　大阪市東區道修町　武田長兵衛商店

（文獻說明書郵呈）

（108）

李覺鍾大人爺峻氏宿痾ノ處養生不相叶六日午前四時死去致候此段謹告仕候
追而葬儀ハ蓮坡郡郷里ニ於イテ營ヘク候ニ付キ京城ニハ永訣返禮式等ハ一切廢シ申候
大正十一年一月七日
嗣子　覺鍾
次子　九鍾
三子　唐鍾
四子　純鍾
親戚總代　子爵　李埼鎔　李胤鎔　侯爵　李完用
友人總代　加藤房藏　大塚常三郎　方台榮

仁川　佐藤病院
院長　ドクトル メヂチーネ　佐藤小五郎
入院應需
電話四〇九番

天下の銘酒

發賣元
首藤京城支店　電話一七一番
首藤釜山支店　電話三四三番
首藤博多支店　電話貳八八番

博多取引所仲買人
首藤定商店
電話長　二四二一番　二三二八番

……南地の大和家から

お正月から大阪南地大和屋から小りんといふ藝妓が出た東京の新橋から轉籍したとの事藝妓を……にして風流を友としてゐたが八重子が十六の春一家は破綻の運目を見遂には藩族の待遇を停止され位記も返上昨日に變を歎ひ一家の貧窮を償ふ爲めに今度大阪に轉籍し大和家より小りんと名乘つて現れたのであると（大阪）

一時曇り

高氣壓は支那大陸を占めその示度七七八粍に達しそれより次第に東方に向ひて氣壓減少しつゝあり全鮮概ね晴天にして靜穩なれども京仁地方は昨夕西鮮……參るべし

溫度　六日正午氷點下四・一　最高一・九　最低一〇・六
日出　七時四十九分　日入　五時三十二分
滿潮　午後三時四十分　午前四時三十五分

臨時教育調查委員會（記事參照）

王世子殿下の御滯鮮期間は
永くて二週間位か
國分李王職次官談

東京特電の報ずる處に依れば李王世子殿下並に方子女王殿下には來る四月下旬御同伴にて御歸鮮の由なるが右に就き李王職次官國分象太郎氏は左のやうに語つてゐる

『李王世子殿下の御歸鮮と云ふことは既定の問題で今更のことではない、元來なれば方子女王殿下と御成婚後直ちに御歸鮮の筈であるが恰も故李太王の

御服喪中　のことであり且は一箇年後公式に喪を解かせられてはゐるも尚殿下には心喪中のことで來る一月二十八日は愈心喪も明けること、て當然今春御歸鮮あるべきと御推察申上げる次第である、其他新築の御內殿に現在の樂善堂より遷らせられるのも二月二日と確定してゐるので其點より想像するも

四月下旬　には御歸鮮の御運びとなるも未だ李王家には是等に關する何等の通達は來て居ない、諸新聞には李王世子御入城の曉は德壽宮內石造殿に成らせらるゝ筈にて舊臘中より當方で同殿に手入工事中とあり御滯鮮期間一箇月餘ならんとあるが夫れは誤報で前述の通り當方では何等の準備にも着手してゐない、萬一四月下旬御歸鮮の御運びとなれば勿論

石造殿に　成らせられることも既定の事實にて同殿には何時入殿あつても御差支はない、要するに御歸鮮のことは王世子殿下には御新婚の方子女王御同伴、李王、同妃殿下に御對顏の爲めで其後は御先祖への御祭事を行はせられ宗廟並に故李太王の

御墓參を　も兼ねさせられ一方各方面に亘り世子殿下御自身の御披露宴を遊ばされる譯で御滯鮮期間も長くて二週間內外に留まること、御推察申上げる次第である』

內鮮教育界の錚々が
一堂に會して
朝鮮の教育問題を討議
臨時教育調查委員會第一回會議

朝鮮教育令の根本的改正と云ふ國家百年の大計を樹立せんとする齋藤總督が

內鮮教育界　の巨頭を網羅した臨時教育調查委員會は愈第一回會議を七日午前十時廿四分より總督府第二會議室で開催した、此日定刻前に最う前夜遙々內地から入城した鎌田、澤柳、小松、小西、三土の各委員は文部省の粟屋書記官同伴自動車で朝鮮ホテルより參會、朝鮮側の委員侯爵李完用氏以下十大れ〳〵總督府の玄關から休憩所に充てられた

第一會議室　に姿を現し定刻漸がて會場に委員連がズラリと繰込み委員席に著席、水野政務總監が委員長として議席の中央に、左側第一席が貴族院議員鎌田榮吉氏、右側第一席が李完用侯爵以下ズラリと顏が揃つたもの、姉崎、江原、永田、後藤の四委員は未だ入城しないので出席がない

齋藤總督　は會場正面左寄りの椅子に巨軀を埋め柴田學務局長以下岡、守屋、半井各幹事も幹事席に著くと總督の懇切なる挨拶がある、委員は何れも緊張した顏付で咳一つ響かない。軈て柴田學務局長が起つて朝鮮の教育狀況を詳細に說明し朝鮮に最高學府設置必要現在教育界の諸問題等を力說し更に弓削學務課長より

詳細の說明　があり時々紋付袴の鎌田氏が豪然と嘯いてゐるやうに會場を見廻し場內の空氣は頗る緊張してゐたが正午過ぎ一先づ會議を打切つて散會した

詠進歌激減

新年歌御會の勅題社頭の曉の詠進歌は約二萬首あり此內より二百餘首の候補歌を選し入江所長より各寄人に回附せるが寄人は七日選歌會議を開き中村宮相立會の上選抜投票をなし候補歌に付て討論審議し選歌十首內外を決定せるが　天皇陛下には三日御選歌の御製を　皇后陛下には御詠草を入江所長に拜見差許されたる由漏れ承はる本年の詠進歌は一昨年の二萬七千八百昨年の二萬六千八百に比し凡そ五六千首の大減少を示して居る（東京發電）

僞らぬ心を詠め
勅題の解釋に就て
御歌所寄人　池邊義象氏談

昔　の勅題は多く新年の何々とあつて御代を祝ふ心をこめたものが多かつたが此の二三年來は『遠山雪』とか『海邊松』とか『朝晴雪』とか又は『田家早梅』といつたやうに別段新年といふことには關係はないから叙景なり抒情なり

實情の籠　つたものを詠めばよいと思ふ即ち範圍が廣く取材の方面は自由だから單に景色を詠むもよし、景色から得た感情を詠むもよし或は故事などを詠み込むもよからうと思ふ何も必ず新年に因まずとも題意さへよく心得て詠み出しさへすればそれで目的に達せられる

凡て歌と　いふものは心持次第のものであるから題に囚はれてこの中にこういふ意を含めねばならぬ又これを詠み入れねばならぬといふ樣な餘計な心勞は却て歌を拙劣にする所以となるそんな窮屈な心持を離れておほらかに僞らぬ心を詠めばよい明治十四五年の頃だつたと記憶してゐるが明治大帝が東北地方の

民情視察　の爲めに御巡幸遊ばし給ふたことがある其の時東北の老人でお茶を奉つてゐた人が　陛下の御巡幸に感激して

足引の山下水を汲みあげて
わが大君にお茶たてまつる

といふ歌を一首詠んで奉つたことがある『お茶』などゝいふ言葉は俗語でちよつと心得のあるものは反て使はぬが然しそれを少しも

をかしく　思はせずに歌にしてゐる此等は實際の眞情を其の儘に歌ひ出でたが爲に頗る精神がこもつて力がある即ち萬葉集あたりの口付きがあつてまことにいゝ歌だと思ふ當時御供申上た高崎正風翁なども此歌には大層感服されたといふことである歌は此純朴さ眞面目な精神が大切である

感冒が流行る
特に夜間の外出や不秩序な飲食など警戒せよ

今年は新年早々四温日和に平和な春の曙光さへ、殘雪まばらな街々に迎き氣候は極めて不自然な程溫かであるが昨今例の惡性感冒が流行し始めてゐる府醫への死亡屆を見ても今年に入つて三四名の死者があり、市中に於ても各方面に此の罹病者があるらしい右に就いて市內某病院長は左のやうに語つてゐる『私の方にも二三の患者がある、一昨年非常に流感の猖獗を逞しうした當時大雪があつて以來頓に下火となつたのですが今年は寒氣の雪で市中の空氣もいくらか乾燥を免れてゐるのですけれども一般室內に於てストーブ其他の暖爐が乾燥を來すこともあるのでそこに人々の觀念にある油斷を生じることがある、又一般に新年早々夜分の交通が激しい爲め日中多少氣温が上つてゐても夜の外氣がこれ等の病因となつてゐるらしいので此際夜間外出など特に不文律な飲み喰ひを警戒して一般の注意が肝要である』云々

花溪女史の光榮
歌御會陪聽を差許さる

來る十日宮中鳳凰の間に於て行はせらるべき新年歌御會の始式に我が女子教育界の權威跡見花溪女史は特に御陪聽を差許さるゝ事に七日傳達せられたり元來女子にして御陪聽を差許されたる者は明治天皇以來同女史を以て嚆矢とするものにして女史は皇室を破格の光榮とせるが右は畏き陛下の有難き思召に出でたるものと拜承す（東京發電）

航空博覽會組合が愈々成立した
飛行思想の宣傳に努める

我が航空界の振るはざるを遺憾とし一つは國民一般に航空機の威力使命を周知せしむる機關の必要を認め民間の

飛行作振會　安部磯雄氏主宰の下に津田沼の伊藤飛行機研究所主任大崎の氣球製作所三田四國町スピードコンパニー等に依る航空博覽會組合が組織された、右に就き安部磯雄氏は曰く『組合は全國各地に於て博覽會共進會展覽會開催の機會ある毎に『航空部』の

開設を勸誘　し航空機に關する實物教育の宣傳をなしやうといふので內容は飛行機展覽部、氣球及航空機模型展覽部、飛行部に分ち飛行機氣球其他航空用具の出品には便宜を圖る筈である又民間飛行界で錚々たる石橋勝浪、後藤勇吉、高橋信夫

小栗常太郎　の四氏と連絡を取り都市連絡飛行旅行飛行宙返り曲乘飛行等の註文にも應ずる筈である、尚飛行活動寫眞部を設け既に市販占のアクメ活動寫眞會社と特約し飛行關係の活動寫眞五萬呎の供給を得飛行思想の宣傳に努むる筈です（東京）

愛婦新年名刺交換會
七日京城ホテルに於て

七日午後一時半から京城ホテルに於て愛國婦人會の新年名刺交換會が行はれた水野總監夫人初め赤池、横田、大塚各局長夫人其他各方面を網羅した新舊役員有志會員等百餘名集合先づ餘興として總督府藤彪の最近の朝鮮事情の活動寫眞あり後茶話會にうつり本部長水野夫人の挨拶あり引續き大橋主幹の會務報告あり和氣藹々裡に四時過ぎ散會した

不逞計畫に參じた
中尉の妻金貞女
外數名檢事局へ送らる

旣報の如く本町署で檢擧訊問中であつた不逞鮮人元騎兵中尉の妻金貞女外數名は七日檢事局に送られた主謀金貞女は夫の命で京城に入り込み不逞の同志を募り尚軍事に關する書類多數を用意し島方面に發送すべく同志二名を選つた處を元山で逮捕された同時に金貞女は府內社稷洞方面で雪の深夜に乘じた其他多數の不穩文書等も發見し何れも嚴重局に送つた

不逞漢
二名檢事局へ

府內齋洞町三の四三一金源灝（二三）及び孝悌洞七〇徐內徽（二三）は保安法違反として鍾路署に檢擧訊問中であつたが七日檢事局に送られた犯罪事實に據て聞くに金は大正五年

培材學堂　を卒業し上海に渡り米租界上海滬江大學に入つたが學資缺乏の爲一年にして退學同地在留中萬歲騷擾事件起り八年三月朝鮮獨立騷擾に參加したるや上海に鮮人青年團を組織し安昌浩、吳鎭鈞外數名の不逞輩と氣脈を通じて居たが金は忠南特派員となつて同年六月入城當時獨立愛國團の

牛耳を執　る南鉉九と協り更に聯通制組織に奔走したが中が檢擧されたと聞き姿を晦まして居たが越へて十月蓮洞に上海假政府の辭令を交附し復國と稱し盛に不逞の同志を募り府內に通信事務及不穩文書撒布軍資金募集運動に熱中したが同志の逮捕と其筋の嚴戒の爲め目的を達せざりつゝ其後に於ても大韓獨立團其他何々團等を組織不穩の行動を敢てし

朝鮮獨立　を夢みて居た徐は上海假政府員と稱し愛國團に加入前記金と懇意になつたが徐は自己の郷里安眠島に獨立團支部を設けんと同地天道敎區長在昌李鍾悳等を誘說したが金の逮捕で目的を達しなかつた徐も亦新國大韓獨立團に馳參じ

鮮人刑事　殺害の企圖に關係して居た文瑞山郡雲山面新田里金舜灝から一千圓を卷き揚げんとしたが何れも目的を達せず金及徐は各地に逃走巧に其筋の眼を晦まして稍餘溫の覺める京城に入り來つた處を鍾路署に檢擧された

選手の意氣揚る
各會では日夜猛練習
各地からの遠征も多い
本社主催全鮮歌留多大會

京城本社主催優勝旗爭奪全鮮歌留多大會が發表さるゝや斯界の猛者一齊に奮ひ起つて榮譽ある新優勝旗を獲得せんものと日夜猛練習を續け全鮮の各歌留多會に於ても亦盛況なるものがあつたが今や大會も目睫の間に迫りたる事とて各會の練習振一層白熱して來た京城にては美矢飛、魁として練習を開始し、漣會支部、鷗會其他各會相次いで猛練習を行ふて居る筈である本社優勝旗は何人の手に落つるであらう？尚ほ本年は東京にて名聲ある某女流の出場を始め美矢飛、漣、鷗、隼、浪白（龍山）秋風（永登浦）の各會を始め安東縣、大田、釜山よりの遠征もあれば豫想以上の大盛況を呈するであらう。

三新入幕

五日發表の東京大相撲春場所新番附で新入幕は鞍ケ嶽、太刀光、鶴ケ濱の三力士と八甲山が返り咲で再び幕に入り鞍、太刀は東方に、鶴と八甲は西方に入つたのであるが新入幕の鞍、太刀、鶴の略歷は左の通りである

▲**鞍ケ嶽**　は將來横綱を以て期待さるゝ大力士型の逸材生れは肥後の熊本市新町の菓子商上田萬次郎の次男で今年廿四歲身長五尺六寸五分體量廿六貫大正二年十一月太刀山が同地巡業の際懇望して弟子となし初め花岡山と名乘り大正三年一月場所から前相撲を取り始め細川侯の愛顧を受けて肥後出身力士不知火の名跡を繼がしめ鞍ケ嶽と改名し毎場所好成績を續けに刀山が角界を去るに及んで高砂の門下となつたのである

▲**太刀光**　は北海道石狩國札幌郡幌內炭山長尾助次郎の次男で明治廿年の出生明治四十五年七月太刀山一行が北海道巡業の際其門下となり大正二年一月場所から取始め六年一月幕下に進み七年五月十兩に入り今回入幕することゝなつた身長五尺六寸體量三十貫前捌きのいゝ相撲巧者で前途の發展見るべきものがあるであらう

▲**鶴ケ濱**　は奈良縣北葛城郡長尾村の出生で本年廿九歲身長五尺八寸五分體量廿八貫十九歲の時同鄕出身の相撲年寄先代立浪を頼つて上京其門下になつて天龍と名乘り明治四十四年一月場所から取始め大正元年幕下に昇つて鶴ケ濱と改名七年五月十兩に進み今回入幕することゝなつた右四つで寄り吊りを得意とし外掛けの特技を有して居る

興味ある懸賞問題
東京大相撲勝負豫想

東京大相撲春場所は十四日より開場に付き好取組十番を選び勝負豫想を募集す

（三杉磯（千葉崎　（阿蘇嶽（大戸平
（大錦（常の花　（源氏山（對馬洋
（小牛田山（藤の川　（清瀨川（紅葉川
（大の里（九州山　（兩國（摩耶颪
（鞍ケ嶽（太刀光
（福柳（鶴ケ濱

規定　右十組の取組をはがきに認め勝力士の肩に〇、負力士に×、預りは△を附す事▲勝負は總て協會發表の勝負附に據る事▲最も多く的中したる者より順次等級を附し賞品を呈す但し同點者多數の時は抽籤に依り右十組の中預合せなき時は夫を除去して計算す

締切　一月十五日最終便の日附あるもの
▲はがきの表面には必らず、京城太平通り京城日報社相撲懸賞係と明記する事

賞品　▲一等一人　銀側懷中時計一個▲二等二人　上等反物二反▲三等三人　上等置時計三個▲四等二十人　上等卷煙草一ボール宛

減つた伊勢參宮
鐵道の乘降客は昨年の半數

苦しい時の神頼み、今年のやうな不景氣な年こそ伊勢參りは多からうと鐵道省では期待して居たが、其期待は見事に裏切られた、今年の參宮客は去年の約半數の淋しさで神戸鐵道局の調査に依ると大晦日と元日二日三日間に山田及び二見ヶ浦驛乘車人員本年は二萬一千百七十一人で去年は三萬八百二十九人、乘車人員本年は一萬二千二百五十四人、去年は二萬五千二百三十八人である、尤も今年は天氣が惡かつた爲め幾分人の出方が惡かつたのは事實であるが矢張り景氣の影響であらうといふ

不逞團搜查
情報一束

▲一月四日午後零時半、平安北道楚山警察署後藤警部補の率ゆる五名一隊の搜查班は楚山郡長林面還峴洞にて不逞鮮人の一團と衝突し交戰の後一名を銃し短銃一不穩文書若干を押收せり
▲一月五日午前零時、平安北道鐵山警察署搜查隊は鐵山郡餘閑面甕水洞にて時局を標榜して酒食の資を强奪せんとする强盜二名を逮捕し拳銃一、不穩文書若干を押收せり
▲咸鏡南道仲坪警察署搜查班は鮮內地に於ける光復團支團長、甲山郡會麟面檢山里崔信在外團員八名を逮捕せり
▲咸鏡北道茂山警察署に於ては客年九月茂山郡永北面梁永洞に於て神戸市高田鐵寸製作所員中島藤吉外一名より金七百餘圓を强奪せる不逞者三名を去る一日所在地に於て逮捕し何れも嚴重に取調べ中

海拉爾のペスト猖獗

目下海拉爾市街にては一日平均廿餘名のペスト死亡者を出しつゝあり齊々哈爾將軍より軍醫數名を特派し又北京政府よりも二名の醫師を派遣し二日ハイラルに到着せり其他吉林將軍よりも軍醫を哈爾賓に出張せしむる等昨今支那側の恐慌と活動振は目覺しきものなり（哈爾賓發電）

演藝

▲浪花座　八日より特狂言目前に前狂言二役の忠死時代の世話物五場切狂言「かるかや後日の戀物語」一場

防寒　八千代羅紗マント

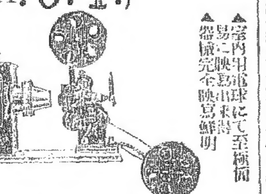
今春以來の大暴騰で羅紗類は……何れも八千代羅紗にて新型の……特價表……

八千代羅紗既製品部

專賣特許　新式ドア式と能力增進
一號機が一馬力で運轉す
一日の精白高優に三四十俵
動力用水車用人力用各種
代金は拂付又は賦拂月賦割拂の便法有　詳細說明書進呈
製作發賣元　大阪西區市岡町　東亞物產社

東京蒲田驛前　日本自動車學校
自動車運轉手に志す人は本校に來れ！　最高率合格成功確實
學則案內書四十頁を無代送呈す　先づ東洋第一の教授設備を參觀せよ

家庭の娛樂には
室內用活動寫眞器械（K.O.T.）
▲室內用電球にて至極簡易に映寫出來得　▲器械完全映寫鮮明
▲意匠優美、使用簡易、取扱輕便
▲詳細は目錄御申越次第送呈



定價（壹組）五拾五圓
各種活動寫眞器械及フイルム販賣
大阪市西區新町通一丁目
高木商店
電話新町一〇一九番・振替大阪三九四〇番

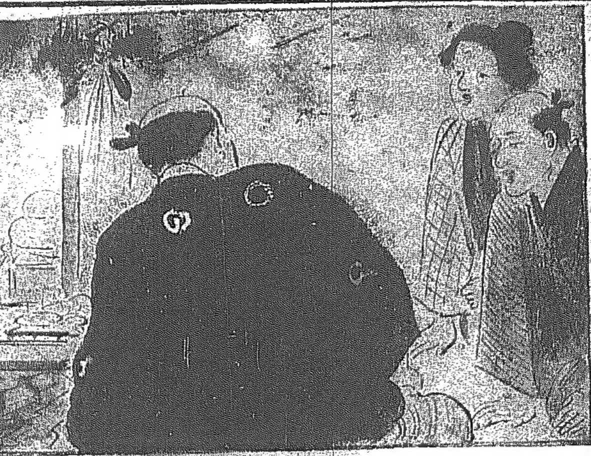
どふたもも手がるにそまる
家庭用改良染料
みやこ染　燈台印
色合　紺、黑、赤、黃、紫外十數種あり
絞り染をなさる方も是非御試めしあれ
＝新發賣　絹毛染專用＝
見本帳は小間物店藥店にあり新聞名記入申込者へ染色見本進呈
絞り染下繪用　靑花　一袋十錢　送料二錢
發賣元　東京小舟町　かうやら
振替東京三九五番

みやこ染特約店　京城本町　合資會社　山岸天佑堂
電話二七二番・二〇一番　振替京城二〇三番

慶安太平記

第六十二席 小金井芦洲講演

傳兵衞がヒヨイと覗いて見ると是が舊旦那戸川丹南の子息丹三郎なんだから 傳『オ、是れ若旦那ちやごわせんか 丹『ヤア傳兵衞妙な所から覗いて居るな 傳『お卷、鐵々汝れに平樂から噂をして居る乃公が明石で御奉公を申し上げた戸村の若旦那丹三郎様だ 卷『アラまア、然うなら然うと一ト言被仰つて下されば好いものを、貴様なんかに分かるものかと被仰るものだからお構ひもしませんでした 丹『マア兎も角も然んな所で挨拶をしないで、此方へ這入れ、遠慮しないでな』誰が遠慮をする奴があるものか 傳『へエ、さて若旦那、其後は打絶えて御無沙汰を致しました、エ、兎に角新玉の春、御慶を申納めます 丹『結構な春で……と云ひたいが目出度いのだか何だか分からない 傳『妙ですな既ちやア、今度此方にお出でになりましたのは何かお父様の御用でも……これや俺の家内の卷と申します者で、若旦那様ご存じませんもんですから碌々お取持ちも致しませんで 丹『アヽ然うか、卷と申すか……………オイ卷堂とは客扱ひを能くするものだ、先づ客人を置いて外に出るならば初春のことだに由つて屠蘇や酒の一杯位ゐ燗けて私は一寸良人を見て參りますといふもんだ、プリ〳〵頰つぺたを膨らかして、なア卷、エ、卷……』何ほ何だつて犬か猫を呼びやアしまいし、卷々と隨分な人だと思つて居る 傳『若旦那、大層お餅を召し上がりましたな 丹『イヤどうも空腹でな、渇する時は泥水を呑むの譬がある、腹が減り切つてしまつて半病人だ 傳『何ですとね 丹『空腹から起つた病氣だから腹を拵へれば癒らか恢復するだらうと思つてな、少しばかり此所に有合せたから喰つた 傳『左樣でございますか ヒヨイと見ると大分箱の餅がなくなつて居る 傳『可成り召し上がりましたな 丹『ホンの八十二切れだよ 傳『何んです八十二 丹『一つ喰はんかい 傳『どうもお身體が大きいから召し上がり物も嵩が張ります、そんなに召し上がつてお酒が行けますか 丹『往けるかと言つて何所へ入つたか分らない、けれども此位底を入れて置かぬと味が分らないて、まア早く酒を燗けて呉れ 傳『へイ 丹『そこでだ、俺て傳兵衞、俺は意見が合はなくつて親父と喧嘩をして正月の元日に勘當をされて此方へ來た 傳『勘當…… 丹『ウム 傳『夫りやア大變なことです、どうなさいましたんで 丹『ナニ大變なことがあるものか、此方が結句自分の望みが遂げられて嬉しいと思つて居る、乃公は醫術が大嫌ひ、鎗を擔ぎ刀を弄ぶので親父が怒つて勘當、だが長袖で人の脈なんぞ見て世の中が送れるものぢやない。勘當結構と飛出しては來たやうなもの、扨て飛出して見ると往く所がない、思ひ出したから其方の宅へ尋ねて參つたのだが、兎に角當分貴様の家で世話をして何處か相當のところへ奉公仕をさせて呉れ 傳『へエ 丹『けれども今言ふ通り醫者を嫌つて家を勘當されて來る位の俺だから町家の奉公は出來ぬ、どんな所でも良いから一つ武家の奉公仕をさせて見れ 傳『へエ何は然れ御勘當になつてお出でになりましたといふ、宜しうございます、出來るだけのお世話は致しませう』若狹屋傳兵衞も舊恩はあるしするから、若氣の至りで生意氣が先に立つて斯んなことになつて來たんだから、人中で揉まれたらば運上をして兩親も戀しくなり、惡い所へも氣が注いて目も覺めるだらう、言ふに任してどこか奉公口でも拵へて放り込んだらば却て當人のためにならうと家に置くことになつた。



新刊紹介

▲新青年(新年號) 諺文の文藝雜誌(二十錢京城青年倶樂部)
▲實生活(新年號) 四十錢東京京橋區出雲町共社
▲東洋時報(十二月) 五十錢東京麴町區内山下町東洋協會
▲新報知(開運發展號) 五錢東京京橋區南傳馬町共社
▲齋生正本講義錄(十二月) 一圓東京日本橋區通わんや出版部
▲簿記世界(十二月) 三十錢東京神田區美土代町簿記學研究會
▲朝鮮土木建築協會々報(一月)二十五錢京城府長谷川町共協會
▲水原農林校友會々報(非賣品)水原農林校友會

一月八日

(舊暦)十一月三十日 ▲土曜日▲辛未▲八白 ▲晦劍未申▲佛滅▲女宿▲破

▼八白▲焦つてもく効果なく油斷なり離き日遠くへの旅行凶
▼九紫▲存外の幸福に出遇ふ日心正しければ何事に用ゐても吉
▼一白▲紛々の起り易く賣り買ひ損ひの日大きな取引見合せ
▼二黑▲思想の變化ある日常の事は妨げなきも新事面白からず
▼三碧▲内外共に滯り多く利益にならぬ事に暇潰す事あるべし
▼四緑▲謹まざれば僅のことより大礙れを醸す日小兒衞生用心
▼五黄▲概ね逆運なるも自ら勤むる所に忠なれば發展を見る日
▼六白▲諸事期待に背かず至つて好調の日進むほど大利を占む
▼七赤▲天地和合の日開店も旅行も結婚も其他何事にも上首尾

一月九日

(舊暦)十二月朔日 ▲日曜日▲壬申▲九紫▲晦劍南方 ▲赤口▲虚宿▲危

▼九紫▲他人困らせの事起り易く目的成り難し新事悉く見合
▼一白▲不名譽の事あれ貸つて損貸つても損動かぬが安全の日
▼二黑▲好調の日諸事思ひの如く運ぶべく特に金錢上の問題に吉
▼三碧▲方針通達の日起業開店求職金談婚姻等何に用ゐても吉
▼四緑▲順調にして愉快なる日女子の獨立慈善事業を企つる妙
▼五黄▲時流に逆らはざれば幸福自ら絶るべく目上に從ふに吉
▼六白▲己が心懸次第にて吉とも凶ともなる日新事は控目が利
▼七赤▲世間の誤解を招き易く我意を言ひ張る不可害事は順調
▼八白▲元氣横溢心を正しく持ちて何事も利有但宗進を戒しむ

鷄の種類(上)

原産地は馬來間島の野鷄之を飼ひ馴らしたは股……日本では有史前……

鳥類の中で雉、鶉雉、孔雀、鴕鳥などと共に鷄類に屬し馬來半島に住む野鷄を原産種とする。そして之を飼ひ馴らしたのは年代……入りそれから歐洲に傳はつて羅馬人の手に依り英國へ輸入せられた、次いで米國にまで渡つたのは十六世紀の始めである。我……つて最も廣く多く飼養されてゐる此鳥は風土になれ易い性で氣候の寒暖土地の高低何れにも生育はするが元來は原産地が熱帶……分多くの數に上るが今之を大別して見ると次ぎの如くである。

卵用種

▲スパニシ 西班牙の原産で……多く産むが肉質は餘り宜しくない就巣の念に乏しく母鷄とするには面白くなく亦氣候惡しき土地では育たない鷄である

▲ミノルカ 地中海ミノルカの原産で前種から出たといふ、故に形……

▲アンダールシャン 西班牙内の原産地の名をとつて斯く名づけてある。ミノルカの白と黑との雜種から成立つたのだといはれゐるだけミノルカに似てゐる羽毛は均一な鋼鐵色に濃い外縁を有つてゐて……

▲ハンバーグ 英國産の有名な産卵鷄である、……薔薇冠とがある、横色は褐色、白色、黑色とがあり又パブレグポーンといつて淡黄色なのもある。毋鷄又は肉用には思はしくない

消防手表彰

(仁川)消防後野消防手並に高原消防手は何れも勤續滿十年以上に相當し職務勉勵の優良なる消防手……出初式當日小本田署長より感謝狀を授與し表彰式を行ひたり(仁川)

初階博

五日午前二時頃龍山……

◎注文殺到=禮狀山の如し
粹柄友禪 めりんす投賣
法外=大巾一反一圓九拾錢均一
毛織物暴落且昨年來財界不況の原因より持餘したる在庫品ざ金融逼迫さなり餘儀なく吉例初春御禮を兼ね顧客諸彦に報ゆる謝恩の爲め空前絶後法外の捨値を以て投賣處分す
吉例初春の拾ひ物
染キズヤ尺不足の樣な品物ならタダくれても苦しくない尺切レでは絶體に賣りません 大柄中柄小柄長襦袢柄取交ぜ三千反限りの在庫品は品質優良いづれもメリンス(モスリン)特長の友禪流行粹柄
東京市牛込區市谷臺町九三 西洋館 日米商會毛織部 振替東京五一九六五番

新年劈頭の堀出物 極上大判毛布 只壹圓八十錢 捨値處分
福田商會毛布部 東京市淺草區瓦町川岸通角 電話下谷七六二 振替四五二六

資本金貳百萬圓 諸積立金四十三萬五千圓
京城府南大門通一丁目十九番地
株式會社 朝鮮商業銀行
電話長五五八番・一五五〇番・二三〇七番 六八一番 振替京城一六三四番
銀行長 趙鎭泰 支配人 岩崎虎次郎
京城南大門支店・同本町支店・同東大門支店・仁川支店・平壤支店・群山支店・利川支店 内地、朝鮮、臺灣、香島、哈爾賓、上海、滿洲の各樞要なる地に爲替御取引の便有之候

大日本優等清酒 ハクツル 白鶴 品質純良 衞生無害
製造元 灘御影町 嘉納合名會社
發賣元 京城本町二丁目廿番地 前田合名會社 電話一三七番 振替京城四二五番

洋式帳簿ノ御下命ハ 京城 シノサキへ 拾數種の現在品以外特殊罫線樣式も多少共御注文に應じます

資本金參千萬圓 株式會社 朝鮮殖産銀行
年賦又は定期償還の貸出及び預金其他一般銀行業務
京城府南大門通二丁目
支店及派出所(略)

中風病 ちうき 加古忠兵衞

ザック

京日案内

小便袋 わ 子堂

上女丸入用

社員招聘

朝鮮通信所

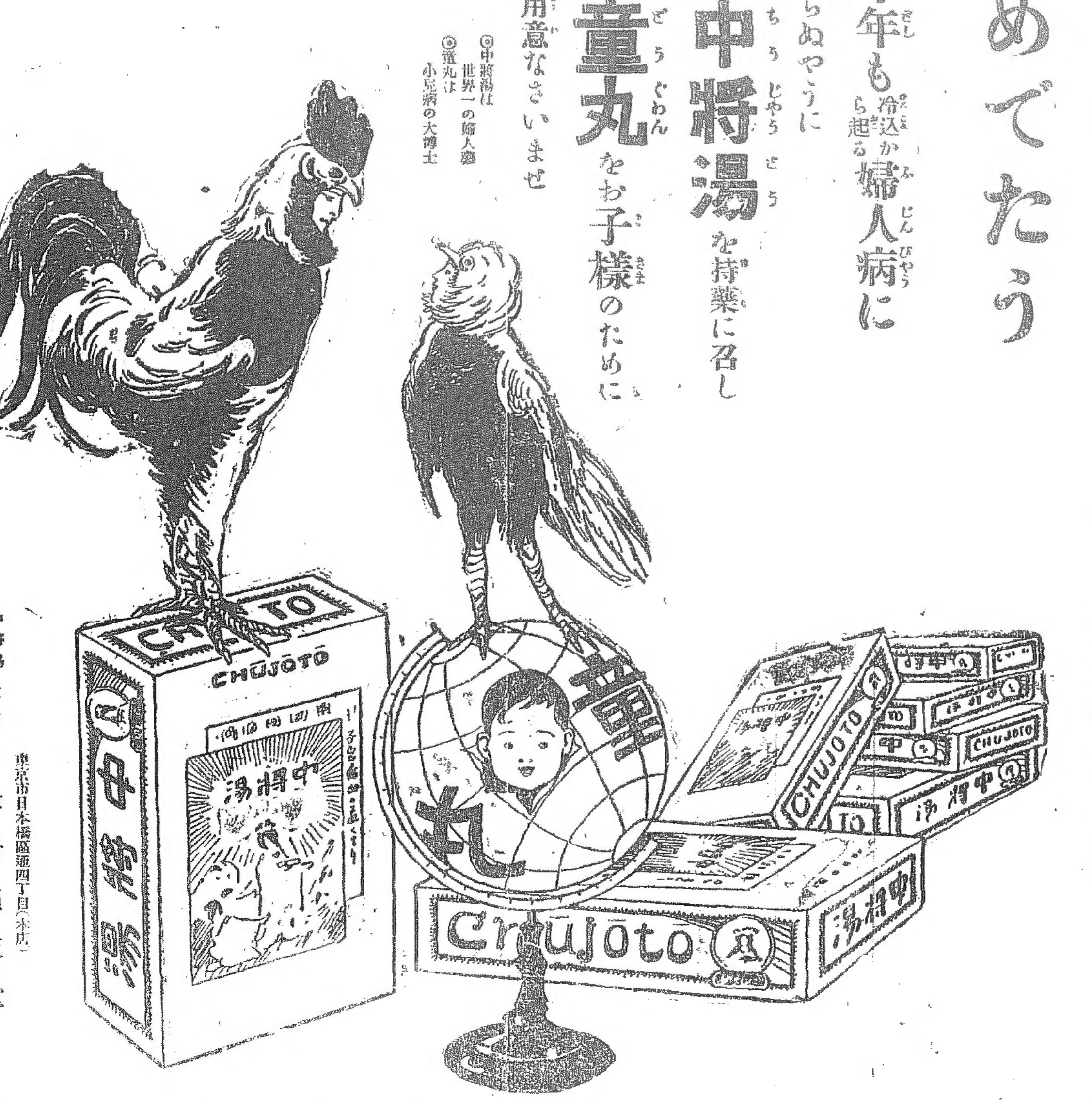
英語

組員入用

洋鐵鋼、諸機械 工具附屬品一切 金物商 月刊物價表御申越次第進呈
仁川本町 白神洋行 京城南大門外 白神洋行支店 平壤本町

貴金屬製作 時計眼鏡 仁川本町 糸岐商店 電話三七〇 振替京城七一一番

おめでたう
今年も冷込から起る婦人病に罹らぬやうに 中將湯を持藥に召し 童丸をお子樣のために御用意なさいませ
◎中將湯は世界一の婦人藥 ◎童丸は小兒病の大博士



中將湯 童丸 本舗 津村順天堂
東京市日本橋區通四丁目(本店) 大阪市堺筋大寶寺町(支店)

食前の一杯……
芳醇無比の美味 保健萬能の滋養 一杯は一杯より元氣健康を増す
美味滋養 蜂印香竄葡萄酒
適用
特に如斯き人は飲用せられよ
神經衰弱の人 營養不良の人 精力衰退の人 食慾不進の人 手足冷性の人 貧血目暈の人 ヒステリの人 不眠症の人 病後衰弱の人

株式會社 近藤利兵衞商店 東京本店

…より清津座に開會來會者五百名…諸々の盛會にて宣言及び左の決議を發表せり
一、…府協議員の責任を問ひ反省を促す
二、清津の民選道評議員任命は輿論の歸結と認めず極力之を排斥す

各銀行下半業績

大正九年下半季に於ける各銀行の業績左の如し

朝鮮商銀

來る二十五日銀行集會所に於て總會を開くべし季末の預金總計は六百九十四萬一千餘圓にして貸出は八百五十五萬圓を算し之れを前季末に比すれば預金五十六萬圓貸出二十七萬圓を減ぜり純益は十萬零四百圓見當となり分配案は動かざる所なり又大體の成績は前期に比し稍劣れるも尚ほ純益は對拂込資本の割合一割五分に上り配當の一割繼續は決定すべきが（政府持株を除けば二割弱）に上り依然可良なり

漢城銀行

來る二十一日樓上會議室に株主總會を開催すべし期末の本支店預金合計は一千二百六十四萬五千圓に達し又貸出しは一千四百十萬圓にし前期末に比し百六十三萬圓增加し同じく二十八萬九千圓を減じたり而して純益勘定は廿萬八千九百圓を計上し前期に比し三萬二千圓の增加となれり近く役員會み開き分配案を決すべきが配當は前同樣年九朱の据置きと見て誤りなし尚ほ同行下半期の成績は豫想外に可良にして後期に繰越したる利息其他少からずと

韓一銀行

來る二十二日銀行集會所に株主總會を開くべく季末の預金二百七十六萬六千圓にして貸出し五百萬零七千圓を算し前期末に比し預金四十八萬八千圓貸出し四十六萬圓を增加せり貸出の增加は廢業會社合併に據くもの、如く同行の純益としては多少減ぜしにあらざるか尚ほ分配案は左の如く決定せり

十四萬八千二百四十三圓二十四錢		當期利益金並に繰越金
内	一萬四千五百圓	法定積立金
	一萬五千五百圓	別途積立金
	七萬三千百二十五圓	株主配當年九分
	一萬圓	役員賞與並に慰勞金
	三萬五千百十八圓二十四錢	後期繰越金

尚ほ同行にては取締役閔泳徽氏、閔容植兩氏任期滿了につき補欠選擧を行ふべきが閔泳徽氏は老齡にもあり同行は顧問として同行の關係を保持すべしと

殖銀增配

可能か

殖産銀行株は最近著しく買氣を含み新株は八日京取市場前場十四圓六十錢と出來數日中に二十二圓見當の騰を見たりその財料としては前期總會に於て有賀頭取は增配を要求する株主の群に對し出來得る限り御希望に副ふべしと答へ又同行の九年下半業績は不可ならず尚ほ精確の數字は知り難きも增配可能らしきこと同行配當年七分は何れの點より見るも低率に失し之れを八分に增加せりとて何等穩當を缺かず且つ金融の變態的梗塞を告げつゝある折柄株主として增配を要求するは敢て不當ならず總督府の了解亦之を得るに困難ならざるべしと推測さるゝ點を見て可能性を帶び居れるにある如し

年始金融緩和

年末の金融は歳末決濟迫ると共に漸次引締を呈し二錢六厘を示したる儘越年せるが新年となりて四日は短資翌日拂ひ二錢乃至三錢二厘を唱へ相當の手合せあり休暇明の六日は翌日拂一錢七厘無條件九厘乃至一錢月越は一錢七厘唱へなり（東京電報）

東京金融週報

前週末に於ける東京交換所組合銀行の帳尻は左の如し（東京電報）

預金合計	十七億六千九百萬圓	（四千五百萬圓增）
貸出金合計	十八億六千七百萬圓	（二百萬圓減）
金銀有高	二億二千九百萬圓	（五千九百萬圓增）

米不賣運動協議

帝國農會に於ては來る十一日頃全國道府縣會代表二十五名を招集し會を開催して各道府縣に於て三十五圓以下の不賣同盟實行後の經過を調査し今後の執るべき方法に就き協議する筈なり（東京電報）

產鐵解散問題（二）

朝鮮產業鐵道解散問題に就て其後の經過を聞くに總督府に於ても產鐵重役に對し夫れ〴〵解散防止に對する警告をなせる由にて又金泉の渡邊榮三郎氏（產鐵重役）其他の有志は近く東上各方面に奔々運動する筈なるが同問題に就き最も努力せる全鮮商議聯合會は旣に總督府に對し請願せる鐵道敷設費の八分補給及私設鐵道株金融の二件に就き是非とも其實現を見るべく素志の貫徹を期待し居れり而して本問題に對し同聯合會より議會に請願の件は近く機を見て之を提出すべし

期正米低落

内地に於ける米穀不賣同盟の一角崩れんとする模樣とその永續は不可能ならんとの見越しあり米界は動搖の模樣にて内地正期米の綴落影響を受け現に仁川期米は七日前場二十二圓臺を割つて安値は二十一圓三十錢あり變僅の高値に比し二百丁弱の綴落又京城正米は地摺玄米二十二圓當にして歳末年頭の氣配に比し一圓三十錢方の低落を來せり

山下の新航路

神戸山下汽船會社に於ては仁川協同組合を代理店として濟南、關門、釜山、仁川線及仁川線の定期（每月二回）航路を開始することゝなり前者は華山丸二、三〇八七）第十六宇和丸（六八三七）の二隻を後者は第十六宇和島丸（三二〇七）帝海丸（七一九七）大榮丸（四二〇七）の三隻を配航せしむること、せり朝鮮の利用は專ら朝鮮内の產穀物の移出にあれども一面京濱、阪神、關門地方集中貨物及び臺灣產品の移入（主として石炭）を圖り得べく對内地及對臺灣通商貿易上砂からざる效果を齎すに至るべし

督府迄持ち出さるべく知事府尹も手古摺り居れり（清津電報）

…米價は内地に於ける農家の不賣問題によりて强調を示して來たで米價强調を持續せしむるには…之は勞働問題の如く農民にも賃…こうして…

一大供給地

…朝鮮は今や米穀の一大供給地であつて朝鮮米が内地米價の調節に…狀況である時に於て…

兩仲買愈廢業

市場の模倣し利かず

京取市場仲買委員長田中友吉、委員古閑豐記兩氏は信託組合運用の不公平を主なる理由とし既報の如く廢業屆を市場に提出したるが市場にては事を穩便ならしめん趣旨より頻りに緩和策に努め表面廢業屆の未提出を云爲しあたるも事情は遂に兩仲買の廢業を斷念せしめず愈廢業を決行する事となりたり尚ほ田中、古閑兩氏は現物店として活動すべく今後尚ほ廢業者續出づる模樣なり

春高裏切らる

歳末米價の騰調により一般に春高を豫想したるが發會一時强氣を現せる如きも忽ち頓打ちの氣味となり株式、綿布亦何れも不振の商狀を呈せる所より財界の大勢回復は愈前途遼遠なるを思はしめ居るが、さりとて舊正前後に於て一段不況を現出すべしとする悲觀説に對しては必ずしも同じせず寧ろ舊正は平凡裡に經過すべしとの見込をなす向多し

不渡手形月計

昨年下半期に於ける京城手形交換所の不渡手形は八月を最高として漸減狀態なりしも十二月に入つて年末關係よりか枚數著しく增したり但し金額は然らず月別左の如し

月別	枚數	金額
七月	六一	七七、六八三、四六
八月	一〇一	六三、六五二、九四
九月	五四	三七、二九六、八二
十月	五七	三八、四二九、〇二
十一月	四四	四五、二四五、四六
十二月	八〇	四三、一八七、〇六

京取委員會

京取市場にては七日後場引け後所屬仲買人の委員を招集し營業細則の一部改正其他仲買人の廢業問題等に就て協議する由

是非は何れ

京取紛訌問題

市場側の意向……釘本社長や天日專務や峯尾取締役に就て聞いた……によると▲成規信託組合の成文規約は京取の融通株數を二千と限定し賃金の貸附方法も一部仲買の云ふやうになつてゐる▲然し乍らその規約に賣側に適應する時日頭を以て必要な場合には規約の限度及條件を超へて便宜な方法を採ると云ふ事を申し添へてある▲古閑…末の受渡しに際し渡し方からは不平の尻を市場に向けられてはの重役が密接不離であるのと市場の組合運用の成文條件の窮屈はある閉口である▲唯信託組合と市場の重役が密接不離であるのと組合運用の成文條件の窮屈はある▲そこに問題は起つたのであらう▲然し仲買諸氏の廢業云々の理由は信託問題のみでなく他にもあるのではないか▲……と云ひ理論より行かず便宜論よりきてゐる▲是非の判斷は讀者に一任し結着の如何に落ちて行くかは之を後日に徵しやう。

○日銀帳尻 七日現在左の如し

發行高	一、三五一、一〇九
正貨準備	一、二四六、六九〇
發行餘力	一五五、八一〇
貸出高	一八七、七九七

○鮮銀券日報 六日現在左の如し

發行高	一〇七、六八一
正貨準備	二〇四
限外發行	……

○東阪金利 六日現在左の如し

	東京	大阪
コール	……	八、〇〇
無條件	一、〇〇〇	……
翌日物	一九、〇〇	一八、〇〇
六十日物	一八、〇〇	一八、〇〇
普通歩合	二七、〇〇	三〇、〇〇

銀行回收續く

新規資金の需要なく初春の金融界回收勝にて七日の鮮銀券は前日に比し三百萬圓を縮少せり

株式（七日）

前場は活躍

前日の閑散に引換へ今前場は稍活況を呈し雜株の商内頓に增加せり一圓方低落の跡を受けて今一般の押目を豫想されしも跡新田中津留の買物に滿され一圓七十錢と三十錢安を示したるも一圓葉は依然買思惑盛り返して二圓三十錢と引戻し

殖銀は内地高の刺戟を受けて一氣に

十四圓の昂騰を演じ新株今週十二錢より寄付後三十錢と仲し來週物四十七圓五十錢を示した新田の成行買に百五十圓と付け物百五十一圓十錢、來週物五十二圓

仁取は新田

…らず…の成行買にも賣手なく今週…

更に四圓方續騰

…日より十錢と前…

漢銀三十三圓五十錢、同新九圓五十錢、鮮銀は依然好勢を辿り務株二十八圓と手堅く商銀新二十一圓十三圓五十錢、東拓三十四圓、東拓舊五十一圓三十錢ざ孰れも堅かりしが其他滿毛の十六圓、京電の四十三圓六十錢、朝紡の五十九圓九十錢、電興の六十三圓、東拓舊五十一圓、朝鮮の三十圓、朝鐵の百七圓、滿鐵の八圓、新株二十二圓なる商狀なりき

後場は保合

後場は大體に於いて保合圈内を脫せず京取今週出來ず來週二圓二十錢さ十錢安に寄付き跡十錢の歩みありて結局二十錢と打歩め新十四圓四十錢と二十錢方安く拓新十四圓七十錢と氣强く滿新二十七圓六十錢仁取百五十一圓と前場より一圓方反落し鮮銀百十四圓五十錢さ變らざるも新株…

株界片々

これで見ると本當の相場かしらの株界が銀行物をもこれも除いた外はしてゐる處から見れば弱氣と雲行きんの二十圓を割る恐れはなかるやうになつた▲近頃雜株の現象を云はれた▲…いやが株界の元老田中君の引退は惜しいが一身上の都合とあれば無理に引留むる譯にもゆかぬが…のいて今は肯心の…いものである

京取の二十一圓臺に見られたし…の…

仁取株續騰

仁取は取引所設置の報に一時百四十八圓より二十二圓臺に暴騰したるも其の後急激に反騰し四十圓臺に戻して越年せるが新年は他株と異り株主は殆んど堅實筋に固定し居れる事とて浮動株極めて少なく賣物の雲當時ども百株と纏りたる正株なく僅かに人氣に乘じて旅行の行はれたるに過ぎざりし程にて昨今の如きは株の不足は愈々甚だしく今朝の如き新田の成行買あるも賣物更になく百五十二円さ暴落前以上の高値を付くるも尚ほ賣手なく止むなくパイを振りたる程にて限先旋賣の商狀と共に一段の好勢を辿らんかと觀測せらる

殖銀株昇騰

殖銀は内地の高移りに買人氣引立ち今朝新株今週十四圓二十錢、來週十四圓六十錢さ前日に比し一圓方の昂騰を示し從來一二十錢の動きに過ぎざりし同株さしては珍らしき活躍と云ふべきが右は前期總會席上に於ける有賀頭取の答辯より推して或は今期より一分方の增配八朱配當出現を豫期したる買物ならんかと觀せらる

前場の乙部

今前場の乙部は安取十七圓三十錢さ前場と同値を現はし大新六十一圓五十錢、日石新十七圓、久原四十圓、殖銀端株四十六圓五十錢さ出來せり

雜株商内增加

新春發會以來京取の活躍は從期に反して平凡なるも從來更に出合はざりし商銀、漢銀、韓一、京電、朝燐、朝郵等の地株商内頓に殷盛を來し朝鮮の現株市場としての使命を漸次發揮し來れるは慶すべき現象と稱すべし

雜株出來値

今前場に於いて出來值表中に洩れたる雜株の商内は左の如し

商銀新來週二十一圓▲漢銀今週三十三圓五十錢▲同新來週九圓五十錢▲韓銀今週三十四圓▲京電今週四十六圓▲東拓舊今週五十九圓九十錢▲朝燐今週三十六圓▲朝郵今週三十圓

廢業者の態度

信託組合運用不公平問題に就て一部仲買人の紛擾廢業説盛んなるも其の後聞く處に依れば田中古閑金龍諸氏の廢業原因は獨ち信託組合問題のみならず大體に於いて市場現在の制度…

京城現株市場主要株出來値（七日）

銘柄	前場 今週中	前場 來週中	後場 今週中	後場 來週中
京取 寄	三一、〇	……	三一、三〇	……
京取 引	三三、〇〇	……	三三、〇〇	……
殖新 寄	一四、〇	……	一四、四〇	……
殖新 引	一四、六〇	……	一四、四〇	……
東新 寄	……	……	……	……
東新 引	……	一六、七〇	……	……
仁取 寄	一五〇、〇〇	……	一五一、〇〇	……
仁取 引	一五二、〇〇	……	……	……
鮮銀 寄	……	……	……	……
鮮銀 引	[illegible]	……	[illegible]	……
同新 寄	……	……	……	……
同新 引	……	……	……	……
殖銀 寄	……	……	……	……
殖銀 引	……	……	……	……

銘柄	前場 今週中	前場 來週中	後場 今週中	後場 來週中
鮮銀 引寄	八四	八七	八四	……
東拓 引寄	五〇、〇〇	……	……	……
朝紡 引寄	一三、四〇	……	……	一三、四〇
滿毛 寄	一三、〇〇	……	……	……
電興 引寄	一三、〇〇	……	……	一三、〇〇
殖銀 引寄	……	……	……	……
滿鐵 引寄	……	……	……	……
同新 引寄	……	……	……	……

大阪株式特電

銘柄	七日 前場寄付	六日 後場大引
大株	一一〇、〇〇	一一〇、〇〇
郵船	一二八、五〇	一二七、三〇
商船	四八、二〇	四七、三〇
同新	六一、〇〇	六一、一〇
鐘紡	一九、一〇	……
同新	一三三、〇〇	一三六、一〇
東紡	二〇八、八〇	二〇九、〇〇
東株	一〇九、六〇	一二三、〇〇
上取	六五、六〇	六五、一〇

銘柄	七日 前場大引	七日 後場寄付
大株	一一〇、九〇	一一〇、〇〇
郵船	一二九、五〇	一三〇、五〇
商船	四八、二〇	……
同新	六一、五〇	六一、八〇
鐘紡	……	……
同新	二三六、〇〇	二三五、七〇
東紡	二〇〇、六〇	二〇一、〇〇
東株	一七二、〇〇	一三一、〇〇
上取	六六、五〇	六六、六〇

安東株式特電

○七日

	寄付	大引
安取先當	一六、八〇	一六、六〇
	一六、八〇	一六、八〇

東京現株特電

銘柄	七日前場	
鮮銀	三四、五〇	……
同新	一三、〇〇	……
東拓	一四、〇〇	……
同新	一四三、〇〇	……
東株	一二〇、五〇	……
同新	三六、五〇	……
連取	三六、〇〇	……

出來高	
甲	二千百三十枚
乙	八萬七千二百十枚
計	六千四百九十一枚

主な株歩み値段

京取(前場) 二一、七〇 一二、〇九
京取(後場)來週物 二二、三〇

ト 古閑豐記商店

營業種目 有價證券現物賣買
京城明治町一丁目
電話長三〇番三〇二番

御聯店殘務引繼ギ中ノ處今般當市場仲買人ヲ廢業致候ニ付テハ最モ御便利ニ御取扱可申候所リ今回東京大阪京城ノ有力ナル現物問屋ト連絡ヲ取リ株式ノ賣買ニハ正確迅速ニシテ信用アル方法ヲ以テ御便宜ヲ計リ度候ニ付倍舊御引立ノ程偏ニ奉願上候…ハ御報次第參上可仕候

米況

仁川期米

七日前場

七八十丁の下放

寄付▲第二節 當用來ず中十九圓九十五錢より二十錢さ跳返し先四十錢に引纏め六十錢さ上辿りし機先大阪寄付の商い…阪地の不勢に氣崩れせし場面は今朝も相變らず阪地の氣配安さ相俟つて玄米の減切安に一段の賈氣を阻害し先二十一圓五十錢と前日の止め値より七八十丁の下放なり

十錢さ雪崩れ

脆ろく三

▲第三節 當用來ず中二十圓丁度より先四十錢に始めて五十錢と盛返して引…▲第四節 當中出來ず先四十錢に始め五十錢…▲第五節 中二十圓…▲第六節 大阪二十六圓十錢の高寄りに當用來ず中十九錢より二十錢…

硬軟の見解

阪地の不勢と共に正米の形勢も頗る悲化…

更に氣崩る

前日阪地の不勢に一段の鬱調を來せし場面に今朝も…

落ちの反

…

内地崩れの原因

昨日來よりの内地期正米の氣崩れは…

不賣同盟の一角に

破綻

…

米暴落

…北陸路の正米…

内地正米益不勢

移出米は前報の如く高値初手合ひ…

沖着の二十八圓

五十錢見當の指値にて初手合ひ…

賣買差引殘

賣方	④一、六〇〇石▲⑤四〇〇
	……

後場一般模樣

出來高 十八萬九千九百石

▲第一節 當中出來ず先大阪の前止め高に二十一圓八十九錢と十四丁高に寄付▲第二節 當用來ず中二十圓二十九錢…▲第三節 中二十錢より…▲第四節 當中用來ず先八十二錢…

	前場	後場
寄付		
止値		
安値		
高値		

平均値段	一節	二一、七〇
	二節	二一、八〇
	三節	二一、三〇
	四節	二一、四七
	五節	二一、五〇
	六節	二一、六三
公定値段	一節	二二、〇〇
	二節	二一、八〇
	三節	二一、二〇
	四節	二一、五〇
報入値段	中限	二一、一二〇
	先限	二一、九〇
現在取組高	中限	二〇、〇四〇
	先限	二〇、〇四〇

▲翌六、九〇〇▲丸北二、二〇〇

期米雜觀

内地農業家が不賣同盟なり…

京城穀物延取引

玄米

昨前場は不勢ながら氣…

大豆

内地注文の杜絶と人氣不…

滿洲粟

本品は共商手合せ…

東京期米特電

	七日前場	後場先限
寄付	二六、三一	二六、八九
二節	二六、三二	二六、八六
三節	二六、三一	二六、七九
四節	二六、六六	……
止め	二六、八六	二六、八七

當限止め	二十六圓三十九錢
中限止め	二十六圓八十九錢

大阪期米特電

○七日前場

當限寄付	二十五圓十錢
同 止め	二十五圓五十八錢
中限止め	二十六圓九十八錢
同	二十六圓二十四錢
一節	二五、九五
二節	二五、九五
三節	六節
四節	七節
五節	八節
高値	九節
	十節
	安値

○七日後場

當限寄付	二十五圓六十四錢
當限止め	二十五圓四十九錢
中限寄付	二十六圓十四錢
中限止め	二十六圓三十一錢
先限寄付	二十六圓三十一錢
二節	二十六圓〇九錢
三節	二十六圓〇九錢
四節	二十六圓十一錢
五節	二十六圓十錢
止め	二十六圓二十一錢

下關期米特電

○七日前場

	寄付	止め
當限	三三、三	……
中限	三三、五	……
先限	三三、七	……

	後場寄付	止め
當限	三三、六	……
中限	三四、一〇	……
先限	三四、六	……

大阪三品特電

	七日前場寄付	前場大引
一月限	三三〇、〇〇	三三〇、〇〇
二月限	三二〇、〇〇	三二〇、〇〇
三月限	三二〇、〇〇	三二〇、〇〇
四月限	三二〇、〇〇	三二〇、〇〇
五月限	三二〇、〇〇	三二〇、〇〇
六月限	三二〇、〇〇	三二〇、〇〇

	七日後場寄付	後場大引
一月限	三三〇、〇〇	三三〇、〇〇
二月限	三二〇、〇〇	三二〇、〇〇
三月限	三二〇、〇〇	三二〇、〇〇
四月限	三二〇、〇〇	三二〇、〇〇
五月限	三二〇、〇〇	三二〇、〇〇
六月限	三二〇、〇〇	三二〇、〇〇

釜山正米特電

内地期米の軟弱に伴れ當地も弱く鼓見二十三圓六十錢三等神力二十二圓八十錢所にて四千五百叺の商内あり大豆も軟弱にて十一圓九十錢所にて一千九百叺の商内あり氣配安含みなり（六日）

仁川正米市場

内地期正米安と共に移出注文杜絶さなれる當正米市場も人氣益々惡くなり前日より一圓安の二三等合格二十二圓見當み唱ふるも買人氣引立たず今午前中は取引殆ど行はれず一方産地よりは弗々賣物當み來らん傾向あり

京城正米市場

内地期正米安さ鮮内各地の不勢摸様に當市場又更に人氣軟弱に陷りし荷主の多くは依然として今後の高値を期待し容易に手放さず鼓籾の騰りさ相俟ち兎角下濃ぶりの風情を示し今朝は漸く二三十錢安の地摺玄米二十二圓二十錢見當を唱へられたるも精米筋買見送りの爲め商内不進捗なり

鮮滿商內

	出來不申	
一月中渡	出來不申	
一月末渡	玄米百石	二二、七五
二月中渡	玄米四百石	二二、八〇▲
二月末限	玄米	二一、七九▲二二、七五

六日 後場商内

一月末渡	玄米百石	二二、一五▲
二月中渡	玄米百石	二二、一〇
二月末渡	玄米三百石	二二、一〇▲二二、〇五

取組高	玄米	白米	大豆（六日現在）
一月中	三〇〇石	一〇〇石	一八〇石
一月末	一、一〇〇石	……	……
二月中	九〇〇石	……	……
二月末	一、〇〇石	……	……

今村覺次郎

仁川米豆取引所仲買人
仁川港仲町三丁目
電話長三三七番・三六八番

◎ミツワ家庭藥

處方を明記して其内容を公開せる

小平理學博士監督製劑

特長
一、處方を明記して内容を公開す。
一、處方的確にして奏效顯著なり。
一、製劑精確にして效力一定不變なり。
一、藥品純良にして中毒の危險無し。
一、容器完全にして變質の虞無し。
一、内服藥は錠劑にして服用し易し。
一、價格低廉にして永く保存に耐ふ。

◎ミツワ家庭藥の種類

ミツワ健胃錠 ミツワ清涼劑 ミツワ婦人湯藥 ミツワ鎭痛液 ミツワ撒布劑
ミツワ消化錠 ミツワ解熱錠 ミツワ婦人坐藥 ミツワ含嗽劑 ミツワ泥膏
ミツワ整腸錠 ミツワ祛痰錠 ミツワ鎭靜錠 ミツワ鎭咳錠 ミツワ制汗膏
ミツワ下痢錠 ミツワ鎭咳錠 ミツワ治淋錠 ミツワ鎭痛液 ミツワ痤瘡膏
ミツワ止瀉錠 ミツワ結核錠 ミツワ痲痺洗滌液 ミツワ鎭痛液 ミツワ凍瘡膏
ミツワ解毒錠 ミツワ人參錠 ミツワ點眼液 ミツワ毛生液 ミツワ凍瘡膏
ミツワ驅蟲錠 ミツワ漢方人參錠 ミツワ鼻洗滌液 ミツワ腋臭藥 ミツワ痔坐藥

小山田醫學士編 家庭治療法（全一册）郵券にて金五拾錢を拂込あれば送呈す

◎ミツワ婦人湯藥

血の道冷性等婦人多發の病を治する

みつわ・ふじんのみぐすり

適應症候 血の道、頭痛、頭痛、逆上、眩暈、貧血、月經不順、腰痛、下腹痛、白帶下、腟炎、子宮内膜炎、子宮外膜炎、喇叭管炎、卵巣炎、妊娠嘔吐、產褥熱惡病。

主要成分 プローム　ナトリウム、プローム　アムモニウム、ロードカリウム、硼酸アムモニウム、抱蹠キニーネ、カスカラサグラダ流動エキス、サフラン、川芎（詳細說明書記載）

定價 百錠入 金五拾錢

▼如斯人は◎ミツワ婦人湯藥を用ふべし▲
一、血の道の婦人 一、逆上る婦人 一、顏色の蒼褪めた婦人 一、白帶下のある婦人
一、冷性の婦人 一、眩暈する婦人 一、月經の滯る婦人 一、子宮病の婦人
一、神經過敏の婦人 一、眠られぬ婦人 一、月經の多過ぎる婦人 一、喇叭管炎
一、頭の重く痛む婦人 一、貧血の婦人 一、月經不順の婦人 一、卵巢炎の婦人

◎ミツワ婦人坐藥

白帶下其の他婦人生殖器病に卓效ある

みつわ・ふじんざやくのくすり

適應症候 白帶下、膣加答兒、子宮内膜炎、子宮外膜炎、子宮炎、喇叭管炎、卵巣炎

主要成分 プロテイン銀、ツメノール（詳細說明書記載）

定價 六個入 金五拾錢

▼如斯人は◎ミツワ婦人坐藥を用ふべし▲
一、白帶下のある婦人 一、子宮病のある婦人 一、喇叭管炎のある婦人
一、子宮の痛む婦人 一、膣炎のある婦人 一、卵巢炎のある婦人

◎ミツワ凍瘡藥

凍瘡、皮膚龜裂、皸裂に對し効力無比なる

みつわ・しもやけのくすり

適應症候 凍傷、皮膚龜裂、皸裂、水蟲、其の他痛痒を伴ふ皮膚病。

主要成分 サリチール酸、精製カンフル、ペールバルサム（詳細說明書記載）

定價 一壺 金參拾錢

▼如斯人は◎ミツワ凍瘡藥を用ふべし▲
一、凍傷の出來る素質の人 一、凍傷が潰れて水樣の物の出る人 一、指の間に小さな水泡が出來て痒い人
一、凍傷で皮膚の紅くなる人 一、皮膚の荒れる人 一、水虫の出來た人
一、凍傷で水疱の出來た人 一、皮膚に龜裂のきれた人 一、痒い皮膚病の人
一、凍傷で皮膚の痛痒い人 一、皸裂の出來た人

◎ミツワ痤瘡膏

痤瘡を治癒し毛孔疥癬等に良効ある

みつわ・にきびのくすり

適應症候 痤瘡、皮脂漏、酒渣鼻、毛瘡、白癬、疥癬、粃糠疹、頑癬疹等。

主要成分 レゾルチン、ナフトール、沈降硫黃、精製カンフル（詳細說明書記載）

定價 一壺 金貳拾錢

▼如斯人は◎ミツワ痤瘡膏を用ふべし▲
一、痤瘡の出來る人 一、顏面の脂ぎる人 一、はたけの出來る人
一、皮脂の出過ぎる人 一、毛瘡のする人 一、酒渣鼻の人
一、しらくもの出來る人 一、疥癬の出來る人

◎ミツワ驅蟲錠

蛔蟲蟯蟲等腸内の寄生蟲を驅除すべき

みつわ・むしくだし

適應症候 蛔蟲、蟯蟲等腸内に於ける寄生蟲を驅除せんとする場合、是等寄生蟲の寄生し居る疑ある場合。

主要成分 サントニン、カスカラサグラダ流動エキス、センナ葉末、甘草末、（詳細說明書記載）

定價 三十錠入 金五拾錢 七十錠入 金壹圓

▼如斯人は◎ミツワ驅蟲錠を用ふべし▲
一、惡心や嘔吐を催して—— 一、頭痛や眩暈がして—— 一、食慾が減つて——
一、腹痛がして—— 一、食餌が進み過ぎて—— 一、或は下痢し或は便祕して——
——腸内に蛔蟲や蟯蟲の寄生して居る疑のある人

全國到る處の藥舖其他にて取次販賣す。最寄に取次店なきさきは本舖より直送す（郵券代用不苦）。取次販賣頗る簡易。副業として最も確實適當。規定及營業品目錄申込次第送呈。

振替貯金口座東京七一〇　ミツワ石鹼發賣元　東京橋町　丸見屋商店
(1•1)

曙

德田秋聲 作
（挿畫）近藤紫雲 畫

第三十六回

初戀の人 (1)

それからの絢子と白井とは、自分の部屋に飽きて來ると、日に一度か二度は彼處互ひに訪問し合つて、昔の惚用を話つたり、今の心持を話したりするのが、此上もない心遣りとなつた。

『如何です、腹ごなしに少し其所いらを歩いて見ませんか』

ある日のこと、晝飯の後で、白井は然う言つて絢子の部屋へ顔を出した。絢子は、子供を寝かし付けてるお篠の傍で、爲ることもなく徒然してゐたので嬉しさうな笑顔で彼を見迎へた。が、一緒に散歩と聞くと、何だか氣遣かしいような思ひがして、心が咎めた。けれども、昔の馴染の、しかも人格の睨りした、さうして子供の二人もある此男と散歩することが、不道徳とも、また危險とも思へなかつた。彼を疑ふことは、即ち自分を疑ふに等しいのであると思つた。

『お眠ですか』絢子が返事をしようとしてゐると、白井は重ねて然う言つた。絢子が躊躇してゐるを見て取つたからである。

『いゝわ』絢子は直ぐ目を伏せた。

『偶には可うございませう、奥さま。家にばかりお出でになつたのでは、御保養になりませんでございますよ』お篠は傍から

『折角白井さんがお誘いになるんですから』と、絢子を宥めた。

『それも然うねえ』と、絢子は、其言葉に誘はれたように、

『ではあのう、お供をして頂きますわ』

『いらつしやい』白井は昔絢子の父のところにゐた、若い時分のような調子で言つた。

『では些と待つて頂戴！』と、絢子も嬉々したような調子で言つて、鏡臺に向つて些と顔や髪を直すと、寶石入の櫛などを挿して、明石の上に金紗の夏羽織を羽替へた。手には黒地に白の透し模樣のある流行のパラソルを持つて、白井の後についていそ〳〵と室を出て行つた。

外はもう可也暑かつた。碧み渡つた空には夏らしい白雲が浮いて、桐の花の匂ひなどが人の鼻に通つた。

『旅行には持つて來いの時節になりましたな』

白井は路端にちよろ〳〵と流れてゐる淋しい小川の音を聞きながら、田舍饅頭などを賣つてゐる家の前から、少し坂路へかゝつた時、余に目を眠ひながら路を拾つてゐる絢子を振顧りながら然う言つた。路傍の草の上には、蝶々が輕い翼で飛んでゐた。

『眞實にせい〳〵するようですことねえ。若葉の時分が、どうしても一等宜うございますわ』

『あの邊まで行つて見ませうか。あなたは坂路は疲れませんか』

『いゝえ、それ程でもございませんわ。心臓が比較的丈夫ですから』

『然う。それが何よりですねえ』

然う言ひながら、白井は右手の方から飯塚の農家の横を通つて、だら〳〵した坂路へと差かゝつた。南國らしい鳴ぶような澄い若葉の匂ひが、日に蒸されて、木立から立つてゐた。青い畑が段々に作られてあつた。土を耕してゐる百姓の姿も見られたりした。

絶頂の墓碑まで來ると、絢子はいくらか疲れを覺ゐて、其處にあつた休茶屋の腰掛に身體を休めた。

『如何です、梅屋敷まで？……今日は富士が奇麗に見ゐるでせう』

『良人と些と行つて見ましたが、あすこは眺望に景色が宜うございますね』

『しかし、餘り疲れると不可いから、止しませうか』

『いゝえ、別に疲れませんわ。其代りのろ〳〵行つても可いでせう？』

『ねえ、それが可いでせう』

二人はまたぼつ〳〵歩き出した。

『あなたと一緒に、こんな所を歩くなんて、全く思ひもかけませんでしたね』白井は兩側に深い煙林の繁つた坂路の曲角まで來ると、ステッキに兩手を置いて、四下を見廻しながら、憾出深さうにかう言いた。

懸賞文藝

課題『朝』　尾上柴舟選

○いにしへの戀の歌などふとうかぶ朝はのどけきものにもある哉

○たまさかにとくねざめしてくしけづるわが黒髪のいろは美し　元山　植田紫島

霜ふみてゆけば淋しや湖岸に冬の樹立の顫いてあるも　京城　中村百姓

樵夫らは川邊の林に小屋をたて初荷のいかだ寒く組む　江景　半草曉水

ざん〳〵と朝の茶たぎる温突にわが愛妻は葱を切り居り　龍山　杉本獨歩

釣したる宵の朝ネクタイの手先いらだち結びかねつる　京城　河瀬崎曉星

傷つける足の小指にいたく沁む霜の朝をわれ默し行く　鵝井　名嶋浪夫

高いから初日に向い美はしく孔雀しづ〳〵羽ひろげたり

かぞへつゝ羽子つく子等の聲きこゆ嬉しや容は蘇りたり　光州　久我思秋

朝まだき粉雪降れば裏山の椎の林に鳥なきやまず

○病む妻が欲りてきかねば雪解街蜜柑買ふとてさまよひゆくも　京城　城田山翠

天も地の中にかつ咲く白き花散りしく如し朝の初雪　晉州　久本嘯月

長安に似たる朝の大道に羽子つく少女等の如しも

川柳

創花坊選

○秋の風　大田　夜叉王

あきらめて喫嘆を出る秋の風

評、好い句といふほどでもありませんが、俳句にはなつてゐません

秋の風後れ毛を嚙む女あり

評、原句は『切り詰後れ毛を嚙む』とありましたが、[illegible]

○先生　仁川　紅短冊

先生といはれて歯醫者破なり

評、不具者のさびしみが何となく何の内容へ食ひ入つて居ます。不具で無かつたら、何かをするのでせうが、兎がこんなだから、歯科醫にさいへば、歯科醫先生には失禮の語ですが、ちよつとさうしたやうな事實もあります。敬まつてゐない川柳式の先生です

柔道の先生鬼のやうな腕

評、鬼の腕といふものを見たものもありまいが、渡邊綱の繪などが聯想させるから、ヤッヮ斯ういふことは云つてもいゝと思ひます。原句は『柔道の先生大つかい腕を見せ』でした。

○　仁川　夜叉王

先生にまたカンフルの駄目を押し

評、『また』の二字は原句にはありませんでした。或は作者はそのこいろもちは無かつた、といはれるかも知れませんが、私はさうした方がいゝと思ひます。この主人は無いが、何かに斯うした駄目な押したことがある、さきかした方がいいと思ひます。强いて十七字にしたのではありません。或は作者にも共腹を行つた、當記の際脱字になつかたのかとも思ひます

先生の名が書いてある煙草盆

評、これは見たまゝの句でせうが印象不明です。二者にも三者にも何の感じも與へません

○　龍山　里將

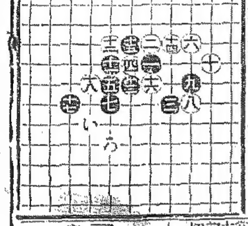
父の巡査よりも先生が怖わがり

評、ちよつと皮肉なところを見つけたものです。修辭法は五七五にせずして、字數は十八字ですが、かうした句法は古川柳にもあります。原句は『親父より先生がこはい小學生』とありましたが、それではせつかく、好い題材をとらへながら、それが死ぬ、まず中途半端だけは作者の頭に無かつたのかも知れませんが、たしかにさういふ意味を含ひ現はしたかつたものと見て加へました。

聯珠競技（第四十六回）

里山螢生

先手勝　二段　三木索石
　　　　二段　久米寶



△（九）の後『い』『ろ』の勝

○六段内田更石評、九黑かにして甚だ好し、元を二に打つ定珠の繁隘なるに優れり

讀者

▲二十四日讀者欄に原道の仁へ名を書き違へたる原因を詳記し且つ事件の顛末を得へき同長の説明書民館簿の謄本及び其他證憑書類を添附したる訂正申請書を其土地の郡守へ提出せらるれば手易く登記められても不明なれば問合へ第無報酬にて掃谷、京城苑南洞岩島代書業務所）▲電車の中で通信表を落した尋常四年男生徒さん私が拾つて預つてゐます（電話一四六二番）▲イー樣御目出度う私も無事正月を迎へました（京子）▲殿河生の時事雜感は小生等唯一の慾樂勸として青年の欽慕致し居る處、此度東上の由、愛の御身體御大切に（農家一青年）▲愛讀者諸賢の中で左の新聞中一冊でも御不要のがありましたら御讓り下されませ南浪句集、水巴句集、几董句集、二散翁院の蕪村七部集、去來門句集

演藝案內

大正館　本町　電話八七三
▲日米活動寫眞株式會社新第九作品『不良の子』（二巻）松竹蒲田撮影「若くなる薬」、活劇「乙女の誓」
富士キネマ「新春劇篇」
現代悲劇　**呼子鳥**　全六卷
日活向島派機械的大寫眞喜劇「孤城の落日」

悲劇　**櫻の光**　全七卷
米國ハリソン會社の撮影
入京寫眞を以て涙に終る悲劇ンパートメント、撒布へと最も映しせる青木鶴子嬢及早川雪洲氏主演

岩見重太郎　全七卷
後篇　市川姉藏主演

最良の趣味を語る大活劇　▲たる後篇天の橋立の大仇討○毎月一日十五日曜祭日晝夜開館

初日以來大入御禮　東京落語橘家扇三一行
浪花館

黄金館　金町　電話一六三七
▲十六日より上場
大活劇　**魔人**　全三十三卷の內第五篇六篇四卷
運續冒險大活劇カラカンの偉大な力の全々
新派悲劇　**覆面の女**　全五卷
平野福太郎秋元翁其一派
連續活劇　**世界の眼**　四卷
全三十卷の內第三第四篇
怪物の生贄魔の手にかゝりしペテー果して如何に生か死か悲劇の探偵の悲命
舊劇　**八百屋お七**　全五卷
市川吉十郎一座
近來稀れに見る東部至る所多大なる好評を得たる有名の總娘お七の最後まで悲戀の物語り定評ある大寫眞九日まで晝夜二回開館いたします

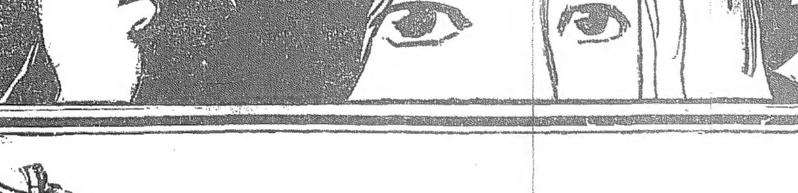
浪花館　明治町　電話二六〇番
◎當る一月一日より開演
▲橘家扇三一行來る　三橋家小扇、信濃家東市、橘周雀、桂三木蝶、桂遊吉、三遊亭遊玉同若ノ助千代、同川ノ助、立花家扇遊、橘家勝太郎、三遊亭小奴、八木蓮節、東家富士、桂枝月樓、橘家圓三

喜樂館　本町一丁目　電話五九七番
館改
當る六日より引續特別三大映畫上演エイロロよりアンドマット巡場
新派悲劇　**姉の心**　全五卷
日活東京向島派傑作品封切
東洋唯一の大設備を有する東京撮影部が其能率の總てを盡せる最新裝置の大映畫內容は申上げません唯々乞涙りでお泣きになれるお客様です
連續冒險猛獸大活劇
虎の足跡　全卅一卷の內
興味深き問題の虎の顔の換想投書も愈々御投書を願ひます
大阪日日新聞連載講談連續舊劇にらみ囲しの大豪傑
後篇　**尾張三郎丸**　後篇七卷
生き〳〵した新講談三郎丸前篇は連日立錐の餘地なき大滿員の御愛顧を蒙り深く感謝いたします引續きまして日活が巨大の費用を擲ち盛立扇太郎が一層の苦心を以て創り上げた大映畫でございます◎毎日晝夜開館特に料金普通

壽館　本町七丁目　電話一八七番
改心　二番目笑劇りんきの競爭
四番目社會劇越後獅子
一番目喜劇ある夜

浪花座　本町五丁目　電車終點　電話二三八番
常る一月八日より大阪歌舞伎劇一座
前狂言二度ノ忠死源氏ノ礎（五場）切狂言かるかや淡路物語（二場）
毎日午後正四時開演致候

木材貿易
三井保險取次
安東縣　北田榮太郎
電話長四三一番



自然の黒髪の色艶に染まる

赤毛から染毛

ナイス

ナイスの五大特長
▲二十分で能く染る
▲永く保ち褪げず剝げず
▲織物に汚點つかず
▲地で毛の艶を媛め
▲用方至極手輕なり

本舖　大阪　丹平商會

新春の家庭化粧料

紳士淑女の愛用品

ホーカー液

お正月には一家族打ち揃つて晴々した美しいお顔

家庭にとつて、一家族打ち揃つて、晴々した、美しいお顔でお正月を迎へることの出來るくらい愉快な事はありません、この晴々した美しいお顔の色艶、夫は永年愛用されて居らるゝ方には既にお

わかりの事ですが、ホーカー液を朝夕塗けて居ますと

知らぬ間にお顔も肌も見違へる程奇麗になり、イキ〳〵とした美しい色艶を現はします、これは他の化粧料には全くない本舖の誇りとする特色で御座います、まだ御經驗のない方は、新年を迎へた喜びと共にホーカー液の愛用者となり此幸福を得られんことを切にお勸め致します

お年始へ、お觀劇へ、お集へ
お出での時必ず一滴お塗けなさい

お年玉には、贈る人には手輕
貰ふ人の喜こぶ
ホーカー化粧品

一號　金三圓　二號金二圓五十錢
三號　金一圓九十錢　四號金一圓三十錢
本舖へ御注文の際は進物箱に限り送費金二十錢申受く

ホーカー液　ホーカー白粉　ホーカークリーム　白粉
ホーカーパウト　ホーカー美髪液　ホーカーオマー

本舖　東京神田和泉町
堀越嘉太郎商店
電話神田　四四四五
振替東京　一二六五四

京　湖南線　馬山線　京
大正九年十一月一日